

2004年3月期 決算説明会

2004年5月11日(火) 10:00 ~

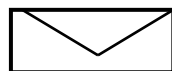


- 注:業績予想に関する注意事項 -

このデータブックの数値のうち、過去の事実以外のアイフル株式会社及びそのグループ会社の計画・方針その他の記載にかかわるものは、将来の業績にかかる予想値であり、それらはいずれも、現時点においてアイフル株式会社及びそのグループ会社が把握している情報に基づく経営上の想定や見解を基礎に算出されたものです。従いまして、これらの予想値は、リスクや不確定要因を内包するものであり、現実の業績は、諸々の要因により、これらの予想値と異なってくる可能性があります。ここでの潜在的なリスクや不確定要因として考えられるものとしては、例えば、アイフル株式会社及びそのグループ会社を取り巻く経済情勢や消費者金融を取り巻く市場規模の変化、債務不履行に陥る顧客の割合、アイフル株式会社及びそのグループ会社が支払う借入金利のレベル、法定貸付上限金利のレベル等が考えられますが、これらに限りません。なお、この資料はいかなる証券の投資勧誘を目的として作成したものではありません。

URL

<http://www.ir-aiful.com>



ir@aiful.co.jp

2004年3月期 決算説明会

1. 決算概要、足元の状況、経営戦略

アイフル株式会社 代表取締役社長 福田 吉孝

2. ライフ経営の進展

株式会社ライフ 専務取締役 佐藤 正之

3. 計数説明

アイフル株式会社 IR室 IR課長 山内 郁雄

決算概要 - グループ連結主要数値

(億円)	03/3	04/3	増減率 YoY	05/3 (E)	増減率 YoY
営業債権残高(参考*)	22,108	22,984	+4.0%	24,381	+6.1%
営業貸付金(参考*)	18,337	19,076	+4.0%	20,145	+5.6%
アイフル単体	14,133	14,516	+2.7%	14,792	+1.9%
割賦債権(信販・カード')(参考*)	2,474	2,567	+3.7%	2,840	+10.6%
キャッシング口座数 (千件)	3,521	3,520	0.0%	-	-
クレジットカード会員数 (千件)	9,837	11,051	+12.3%	12,157	+10.0%
無担保ローン新規獲得 (千件)	548	461	-15.8%	502	+8.9%

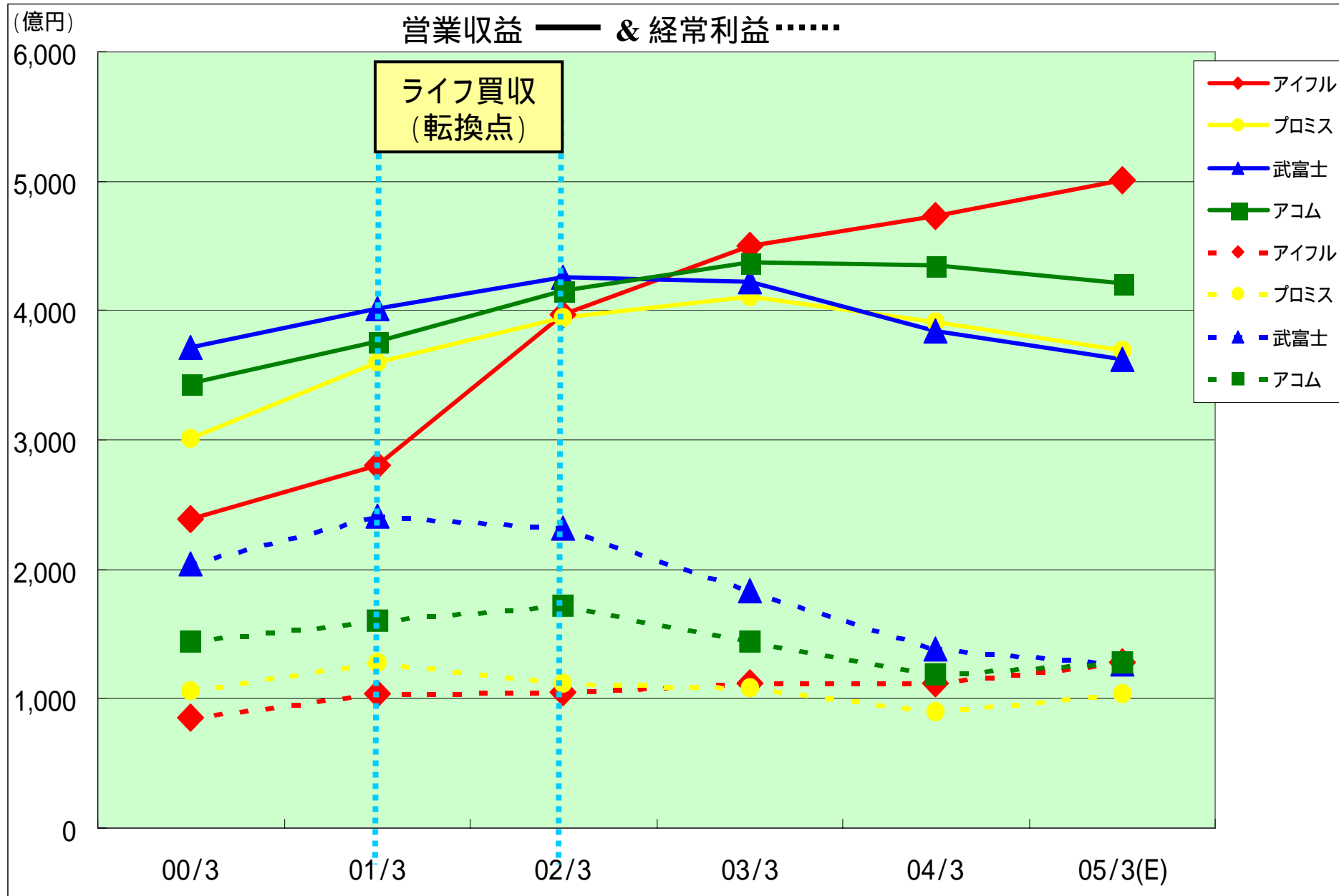
営業収益	4,494	4,734	+5.3%	5,006	+5.7%
営業利益	1,159	1,125	-3.0%	1,276	+13.4%
経常利益	1,117	1,124	+0.6%	1,280	+13.8%
当期純利益	599	625	+4.4%	655	+4.8%

*流動化によりB/Sから除かれている債権を含めた実体営業債権ベースの参考値

*「営業貸付金」には、アイフル、ライフ及びその他子会社の営業貸付金を含んでいます。

「割賦債権」には、ライフのクレジットカード・ショッピング、信販事業(個品)及び信用保証売掛金を含んでいます。

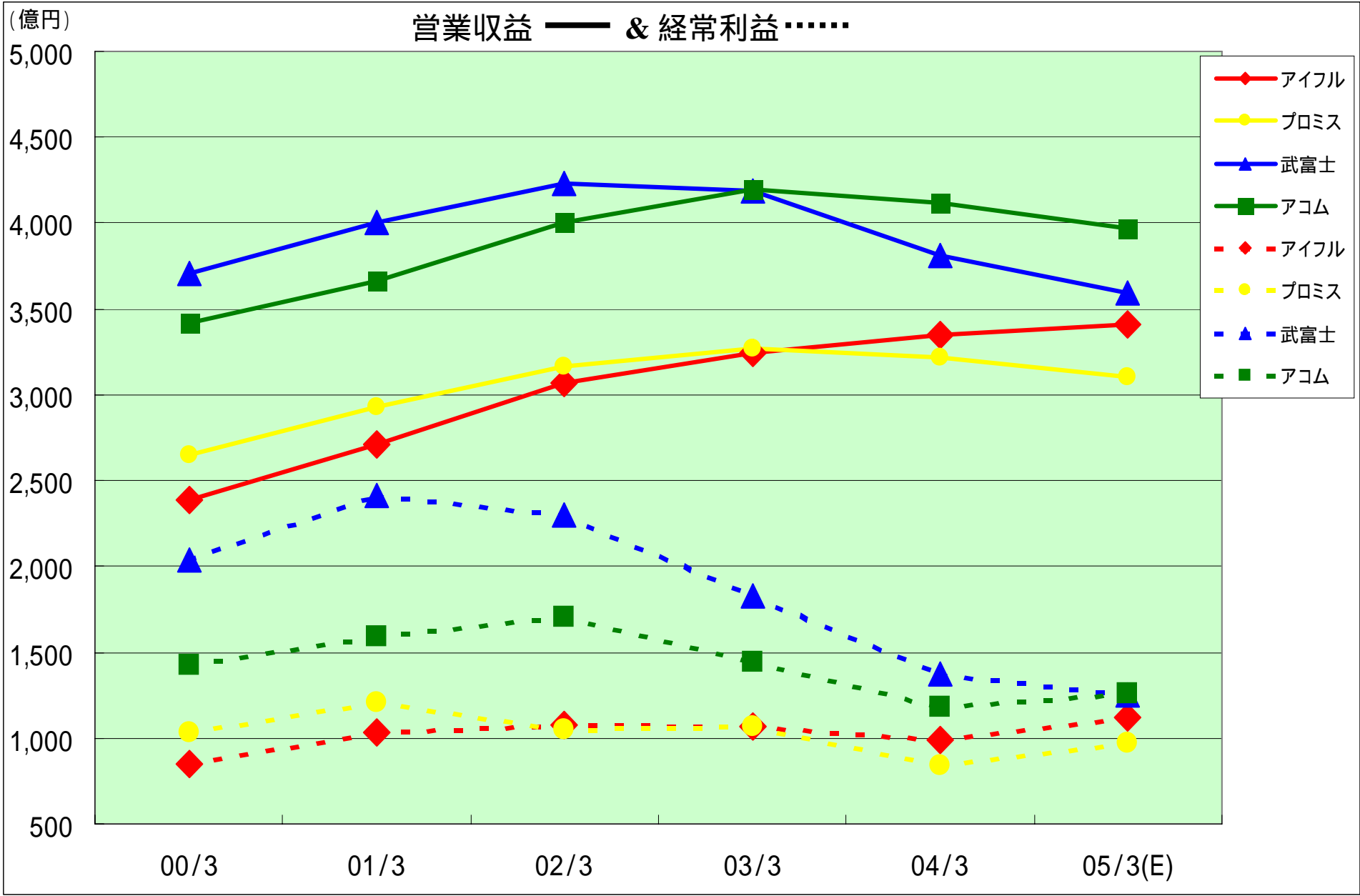
決算概要 - 「大手4社の連結営業収益 及び 連結経常利益の推移」



決算概要 – アイフル単体主要数値

(億円)	03/3	04/3	増減率 YoY	05/3 (E)	増減率 YoY
営業貸付金残高	14,133	14,516	+2.7%	14,792	+1.9%
無担保ローン	10,681	10,810	+1.2%	10,851	+0.4%
不動産担保	3,228	3,426	+6.1%	3,580	+4.5%
事業者ローン	223	279	+25.0%	360	+29.0%
口座数(千件)	2,284	2,246	-1.7%	2,225	-0.9%
無担保ローン新規獲得(千件)	405	355	-12.3%	360	+1.4%
ローン事業店舗数	1,580	1,563	-	1,565	-
営業収益	3,246	3,349	+3.2%	3,412	+1.9%
営業利益	1,069	952	-10.9%	1,084	+13.8%
経常利益	1,071	989	-7.6%	1,120	+13.2%
当期純利益	553	530	-4.0%	588	+10.8%

決算概要 - 「大手4社の単体営業収益 及び 単体経常利益の推移」



決算概要 - 戦略子会社の業績

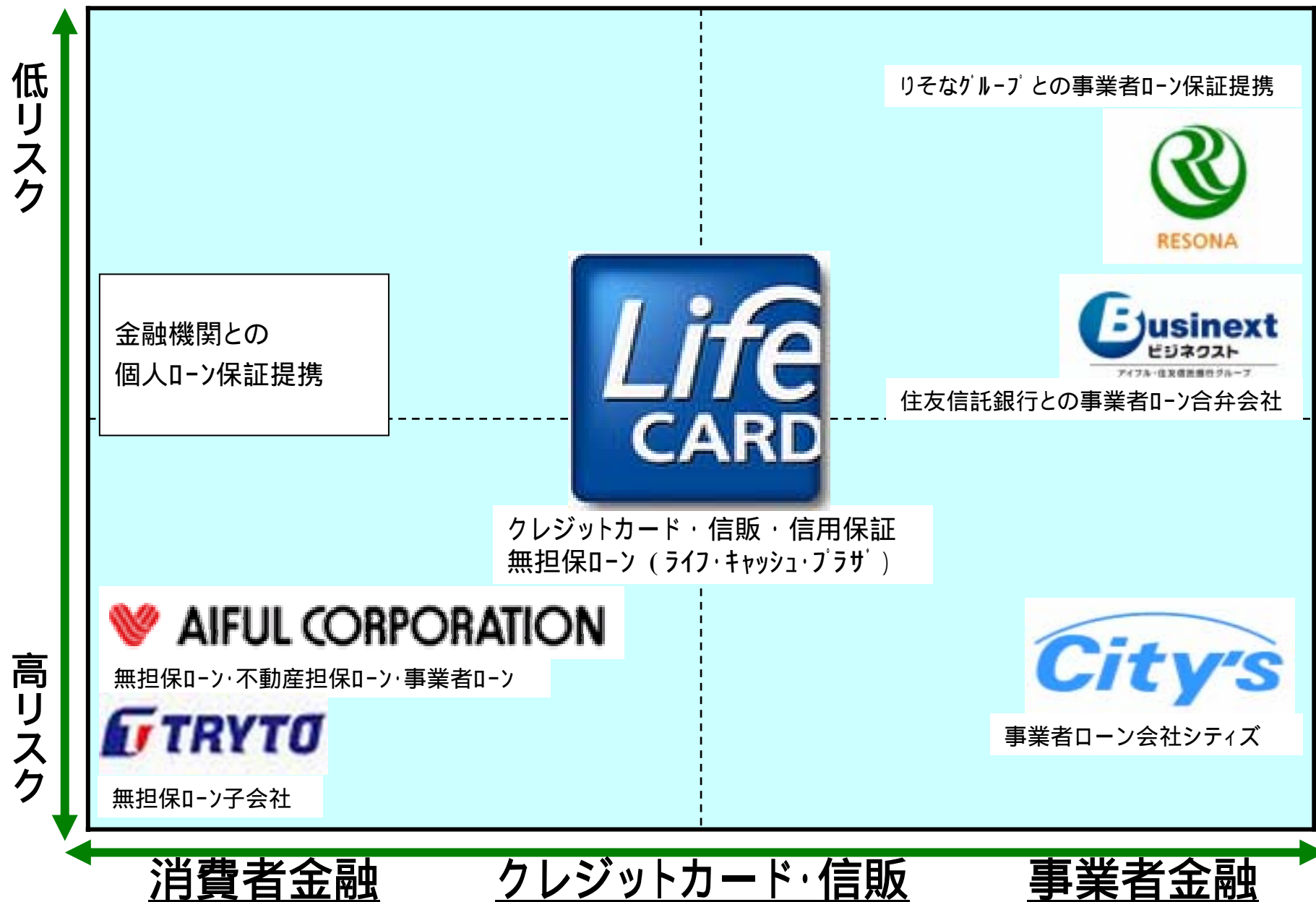
(億円)	ライフ		ビジネス		シティズ	
業種	クレジットカード・信販		事業者ローン		事業者ローン	
決算期	04/3	05/3(E)	04/3	05/3(E)	04/3	05/3(E)
営業債権残高	7,022	7,707	275	469	312	447
成長率(YOY)	+3.9%	+9.8%	+79.2%	+70.2%	+7.0%	+43.3%
営業収益	1,115	1,257	30	55	74	97
成長率(YOY)	+9.0%	+12.7%	+72.3%	+84.5%	-	+32.0%
営業利益	117	144	-10	4	30	18
成長率(YOY)	+50.1%	+22.5%	-	-	-	-39.8%
経常利益	120	145	-10	4	30	18
成長率(YOY)	+50.1%	+20.0%	-	-	-	-40.6%

・ライフの営業収益は、流動化債権分を除く、会計ベースの数値。

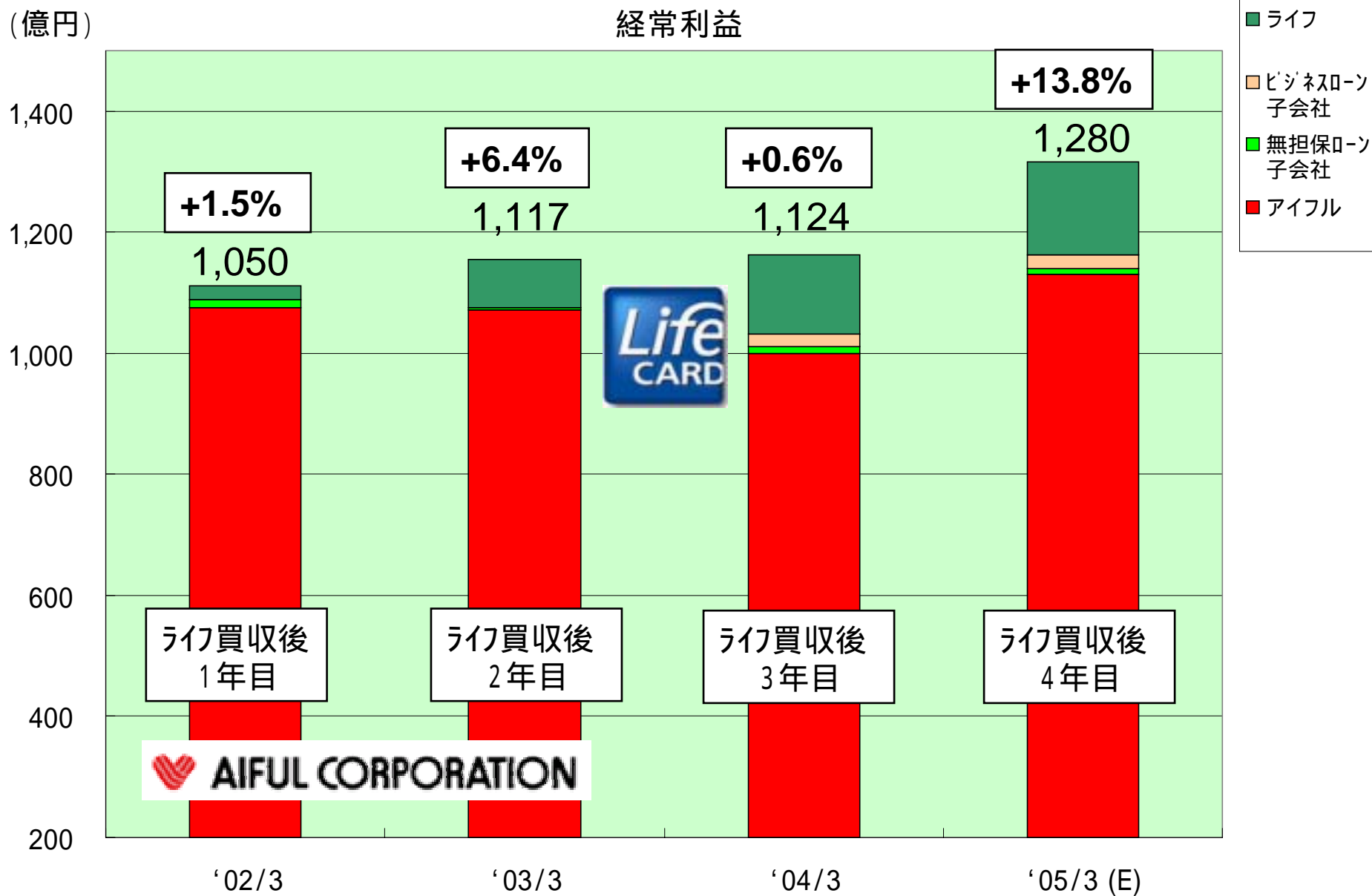
決算概要 – 消費者金融子会社の業績

(億円)	ハッピー クレジット	信和	山陽信販	3社計	トライト
決算期	04/3	04/3	04/3	04/3	05/3(E)
営業債権残高	274	199	109	583	570
成長率(YOY)	-13.2%	-10.2%	-7.9%	-11.2%	-2.2%
営業収益	74	54	28	156	145
成長率(YOY)	-13.0%	-8.7%	-0.1%	-9.4%	-7.3%
営業利益	2	10	0.5	13	11
成長率(YOY)	+1,032.2%	+731.8%	-77.7%	+232.7%	-18.8%
経常利益	2	10	0.6	13	10
成長率(YOY)	+1,008.3%	+766.7%	-75.9%	+241.9%	-27.1%

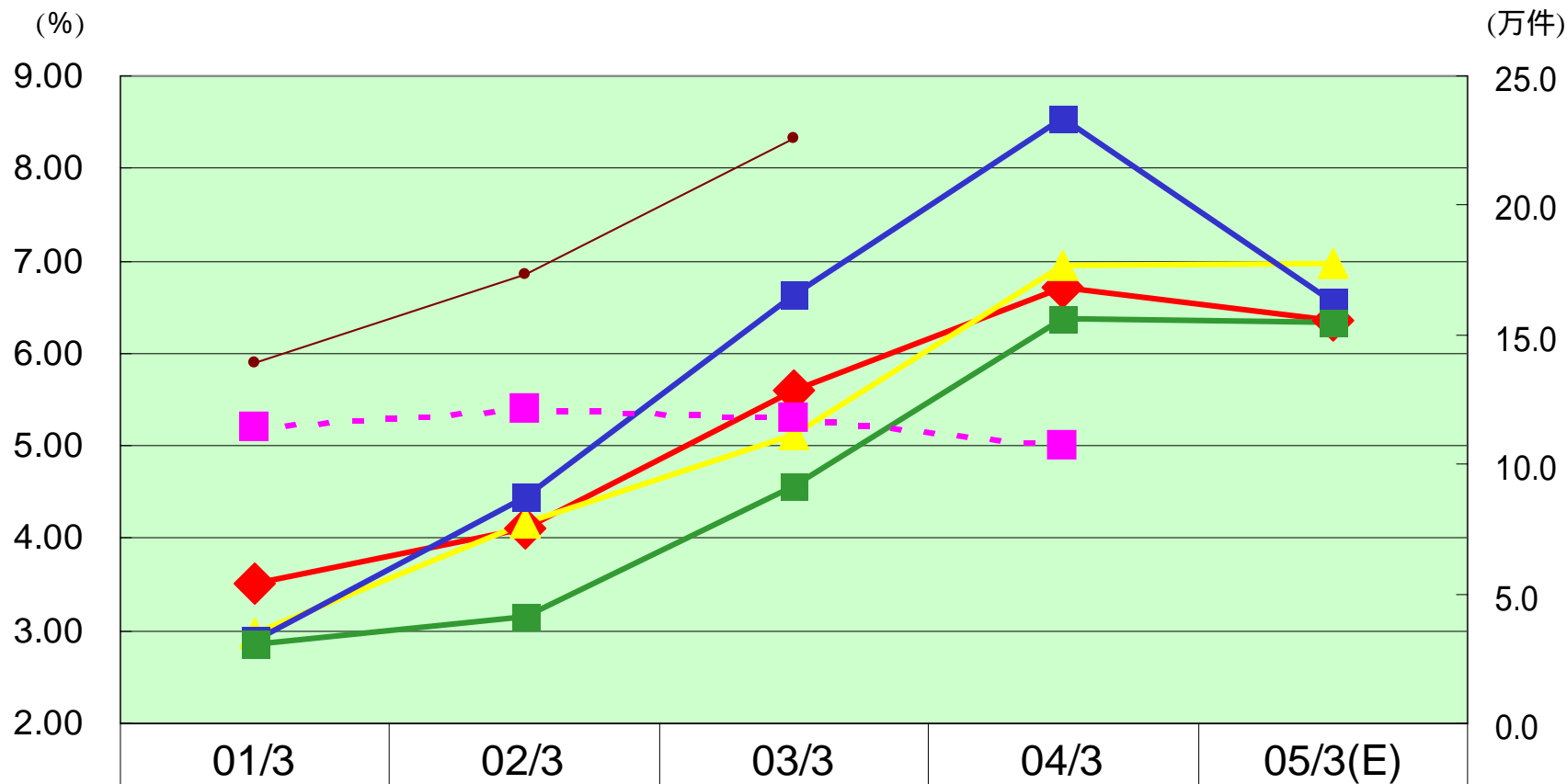
決算概要 - 「商品 & 顧客獲得チャネルの多様化」



決算概要 - 「経常利益構成の変化」

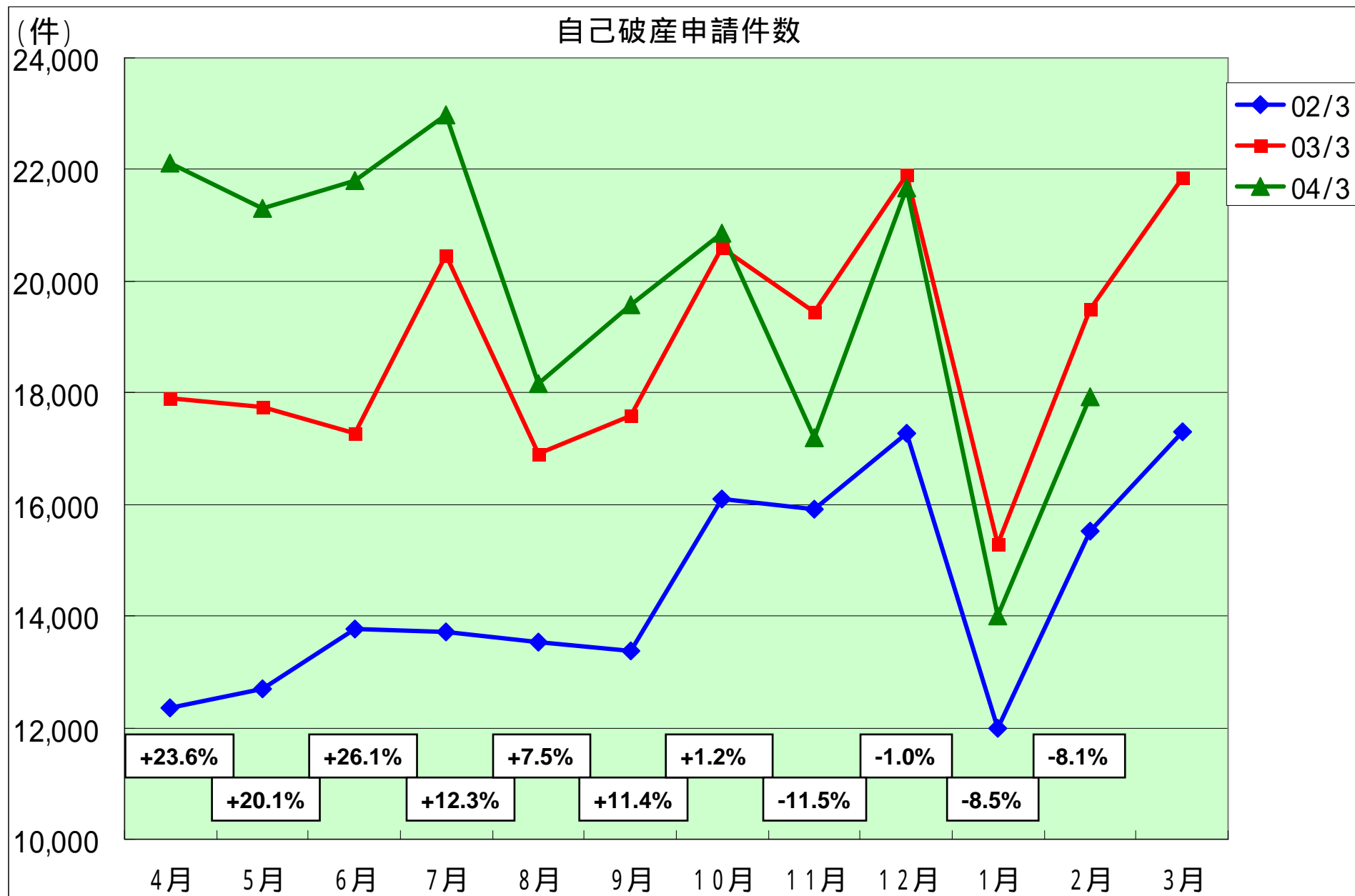


貸倒の動向 - 「貸倒償却率の推移」

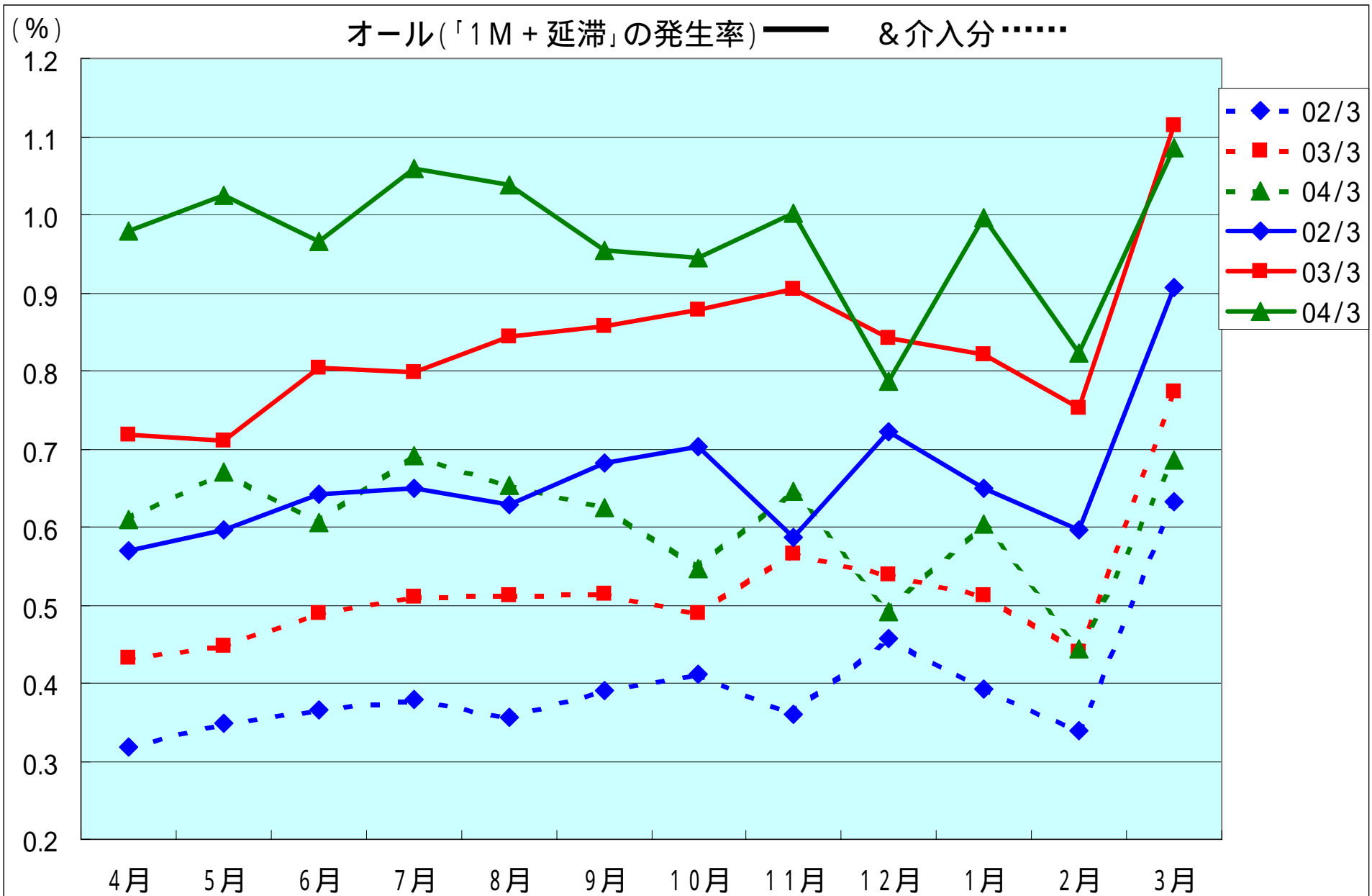


	01/3	02/3	03/3	04/3	05/3(E)
アイフル	3.52	4.10	5.59	6.71	6.36
プロミス	2.97	4.16	5.12	6.95	6.97
武富士	2.90	4.45	6.64	8.55	6.55
アコム	2.86	3.15	4.56	6.38	6.34
失業率	5.20	5.40	5.30	5.00	-
自己破産	13.9	17.3	22.6	-	-

貸倒の動向 - 「自己破産申請件数の推移」



貸倒の動向 - 「解約発生率の推移」

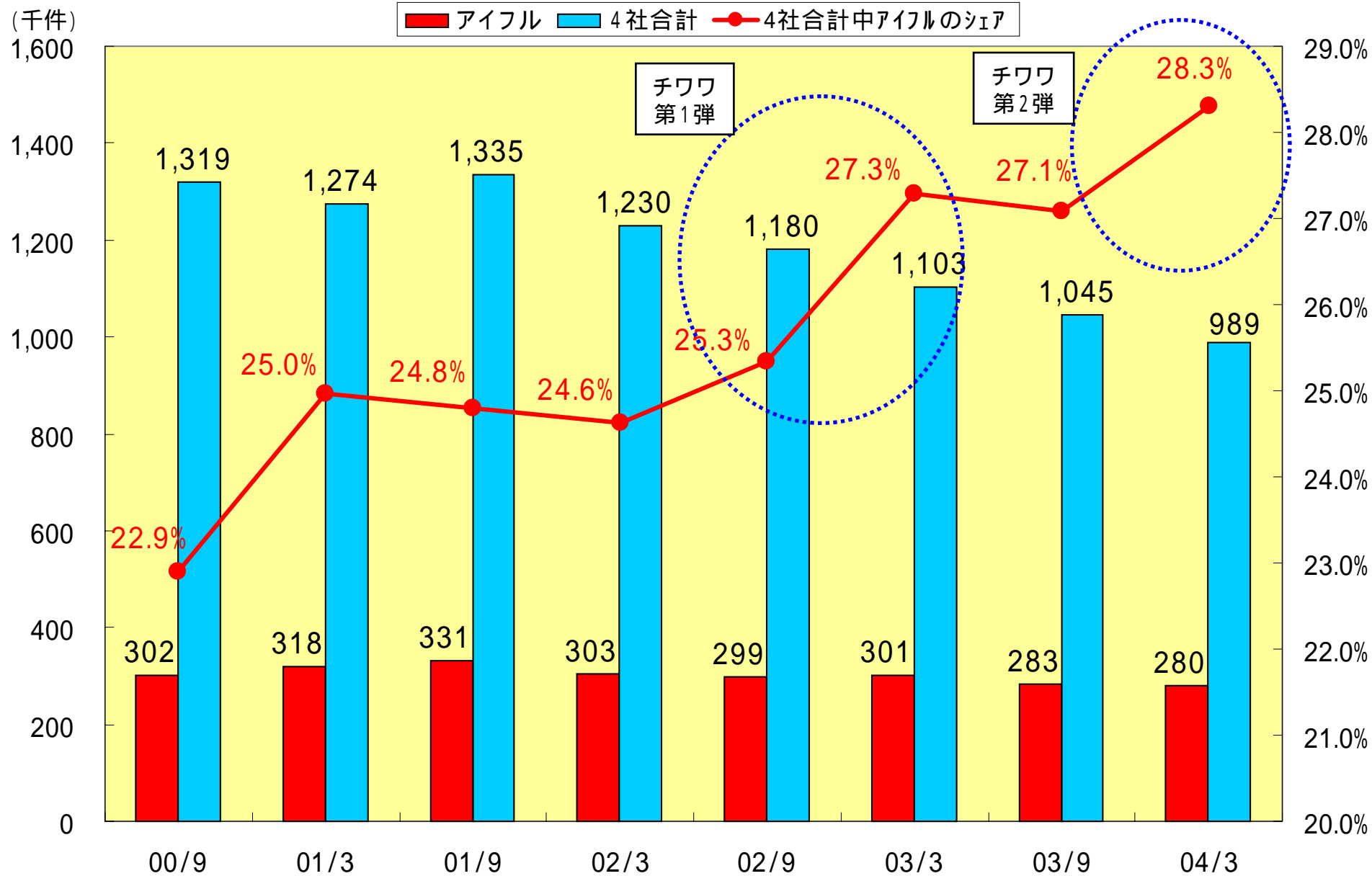


貸倒の動向 - 「不良債権(金融庁4分類)比率、引当率の推移」

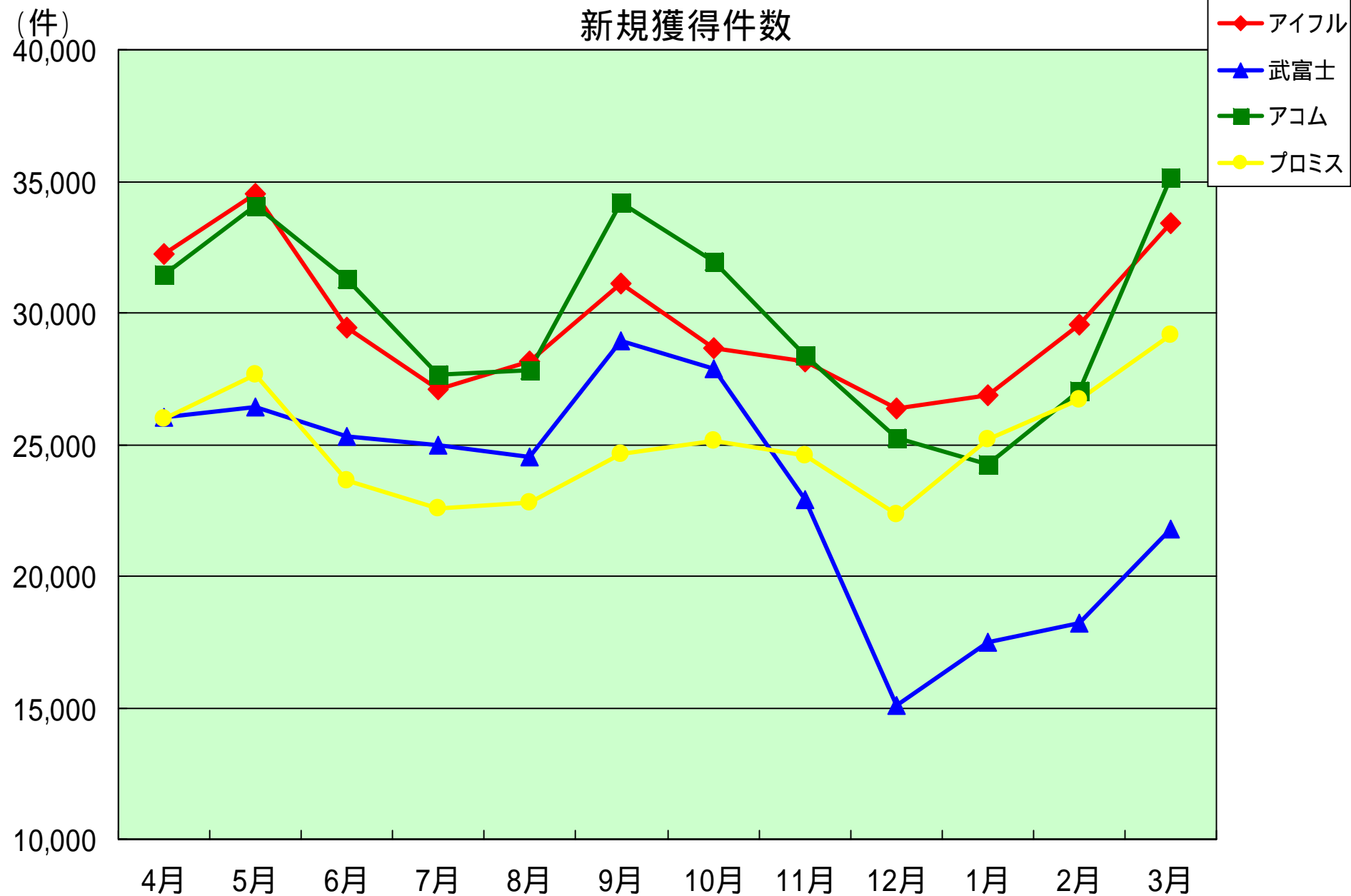
延滞債権種別	03/3	03/9	04/3	05/3(E)
解約債権	5.44%	5.95%	6.02%	6.04%
「延滞4分類」合計	5.45%	6.13%	6.47%	-
うち条件緩和	3.04%	3.28%	3.44%	-
うち3ヶ月延滞	0.75%	0.87%	0.83%	-
うち延滞債権	1.39%	1.60%	1.75%	-
うち破綻先債権	0.27%	0.38%	0.45%	-
貸倒引当金合計	6.28%	7.13%	6.89%	7.42%
うち流動資産	4.99%	5.76%	5.63%	5.48%

貸倒償却の要因別比率	03/3	03/9	04/3
破産	45.4%	45.4%	42.3%
介入等	26.9%	26.6%	28.3%
連絡不能等	19.6%	19.1%	18.9%
不履行	8.2%	8.9%	10.6%

新規の動向 - 「無担保ローン新規申込件数の推移」 (00/9 ~ 04/3 の各半期毎)



新規の動向 - 「無担保ローン新規獲得件数の推移」 (03/4 ~ 04/3)



< 新規低迷の背景 >

顧客マインド面での借り控え

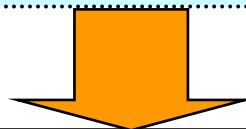
徐々に好転へ

同業他社のマイナス報道

既に沈静化へ

「新たな供給先」の増加

今後、更に進行



アイフルグループは、既に  AIFUL CORPORATION   等、
グループとして新規顧客を取り込める体制となっている 変化への対応力

新規の動向 - 「新バージョンCM投入で、新規来客シェアでの優位性を維持・拡大」

CMキャラクター「くぅーちゃん」出演『帰宅』篇 (4/2~)
& 「安田美沙子さん」出演『初アイフル』篇 (4/16~)を全国放映開始

『お父さんとチワワ・帰宅』篇



『女性社員・初アイフル』篇

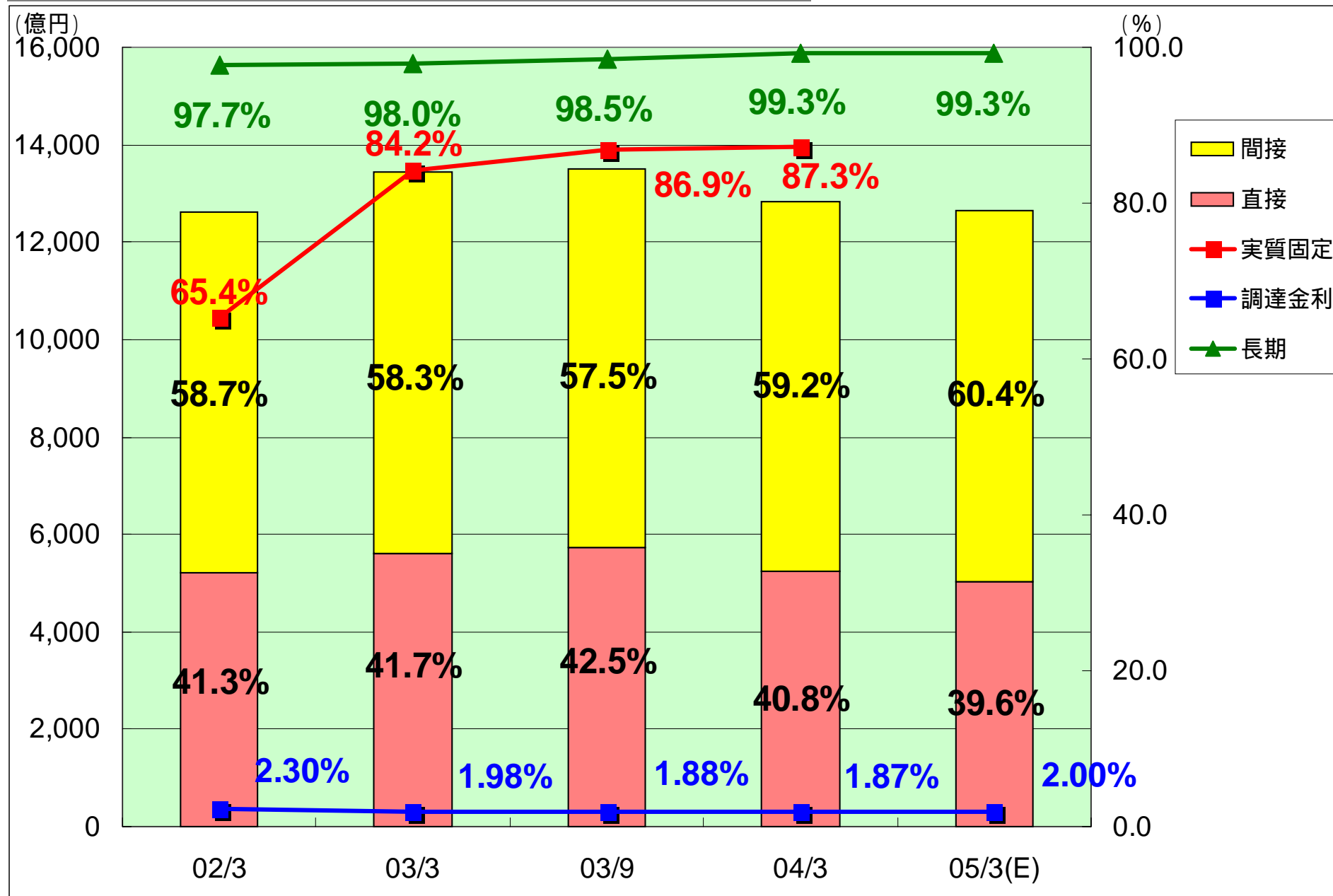


安田 美沙子さん = 1982年生まれ、京都府出身。ミスヤングマガジン2002(講談社)。
ABC朝日放送「おはよう朝日です」レギュラー出演中。

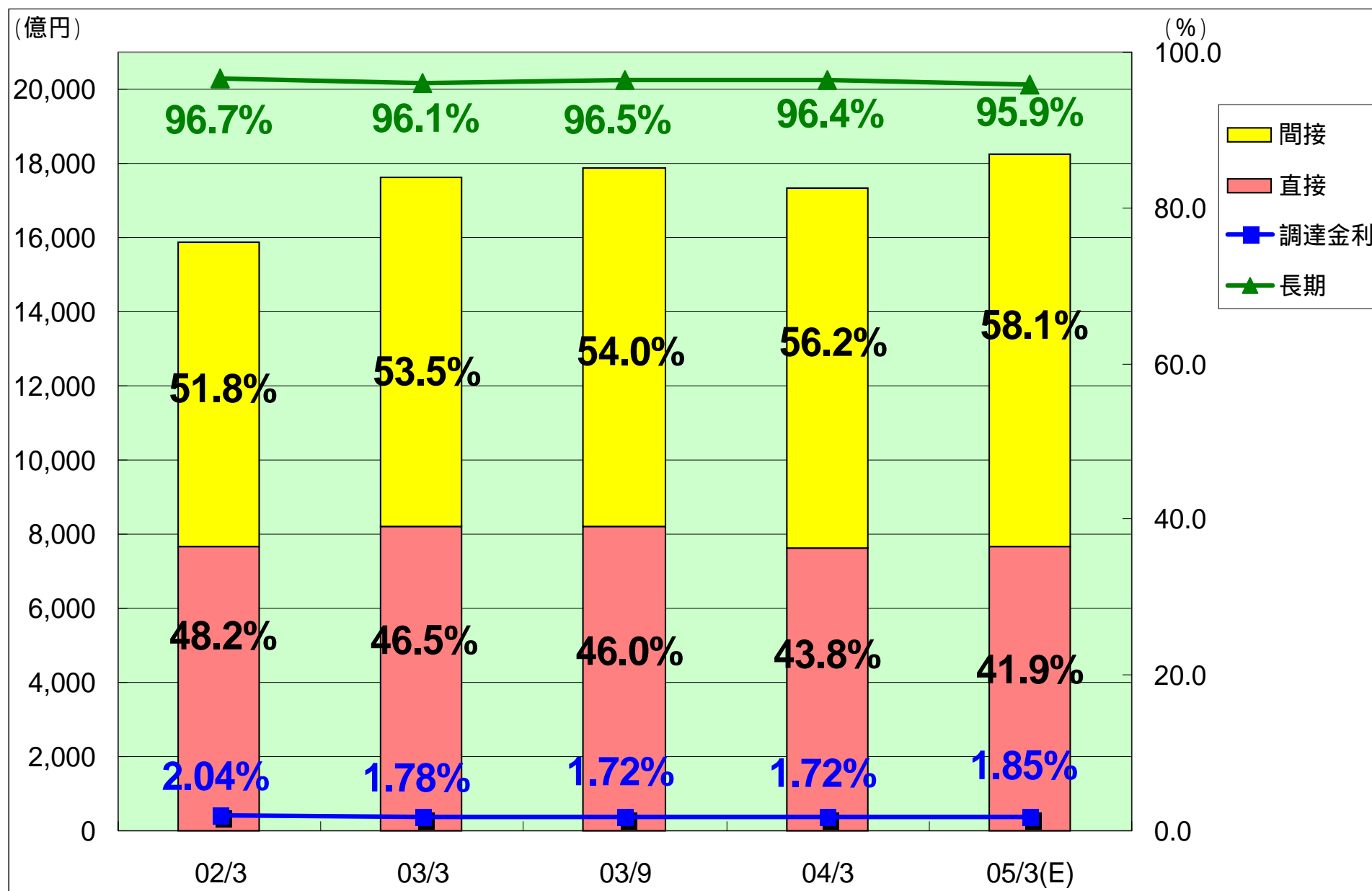
「可愛い動物・キャラクター」+「アイドルタレント」+「覚え易いメロディー」
= 最強のTVCM 「2003年間総合ランキング4位。金融部門では1位」(CMデータバンク)

これらのCMは、当社HP <http://www.aiful.co.jp/cm/cm.html> にてご覧頂けます。

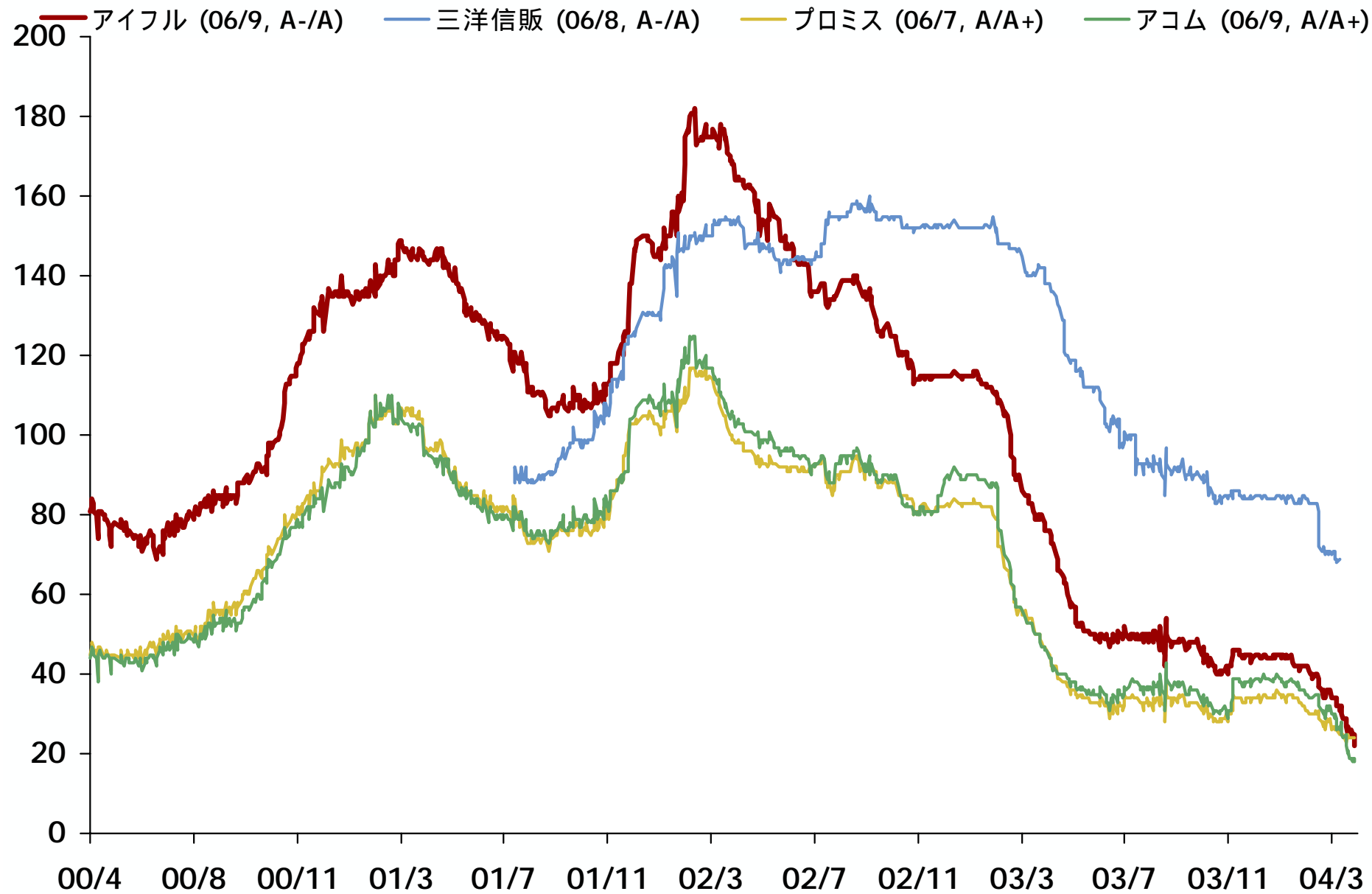
資金調達 (1) アイフル (単体)



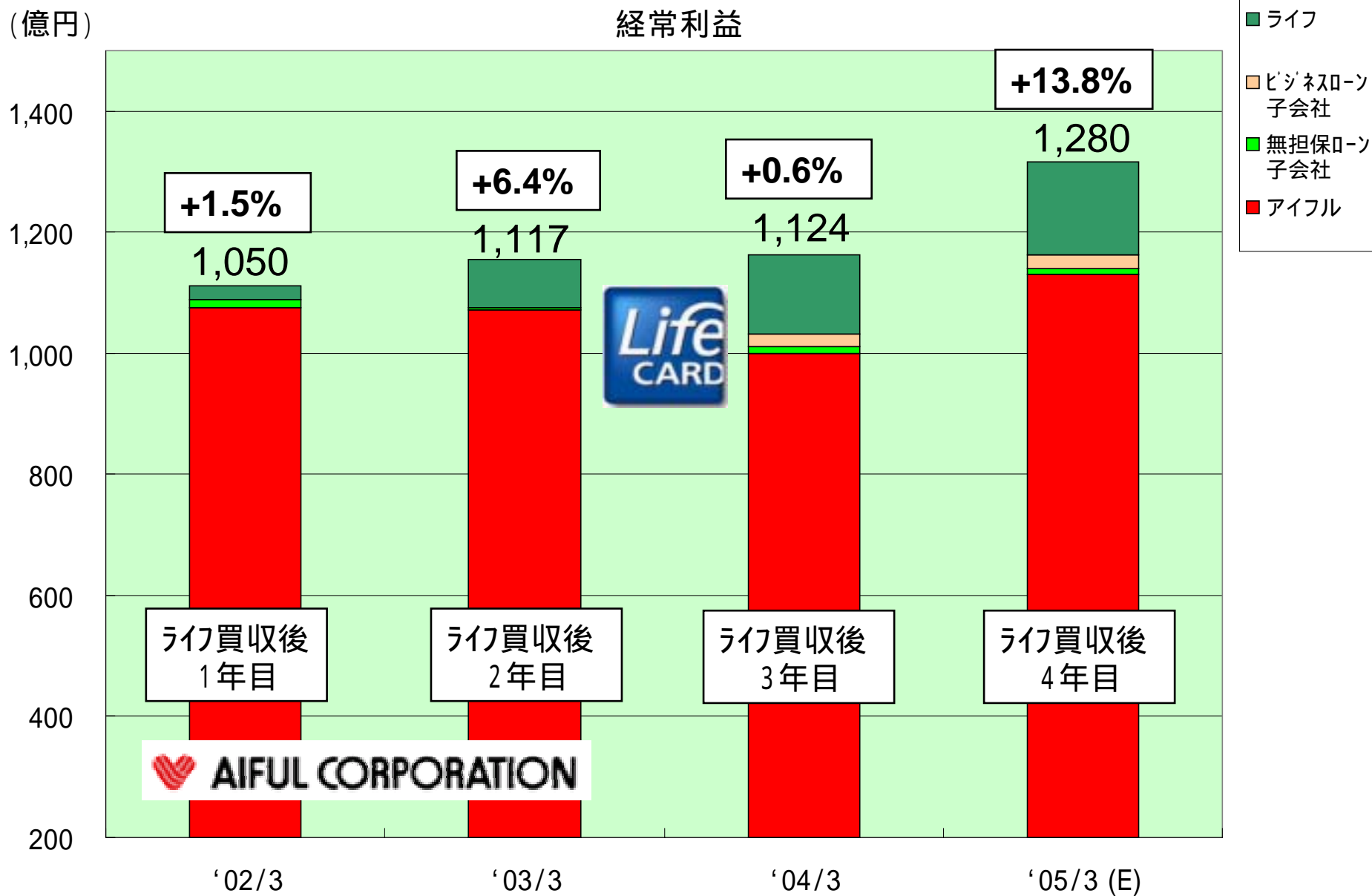
資金調達 (2) アイフルグループ(連結)



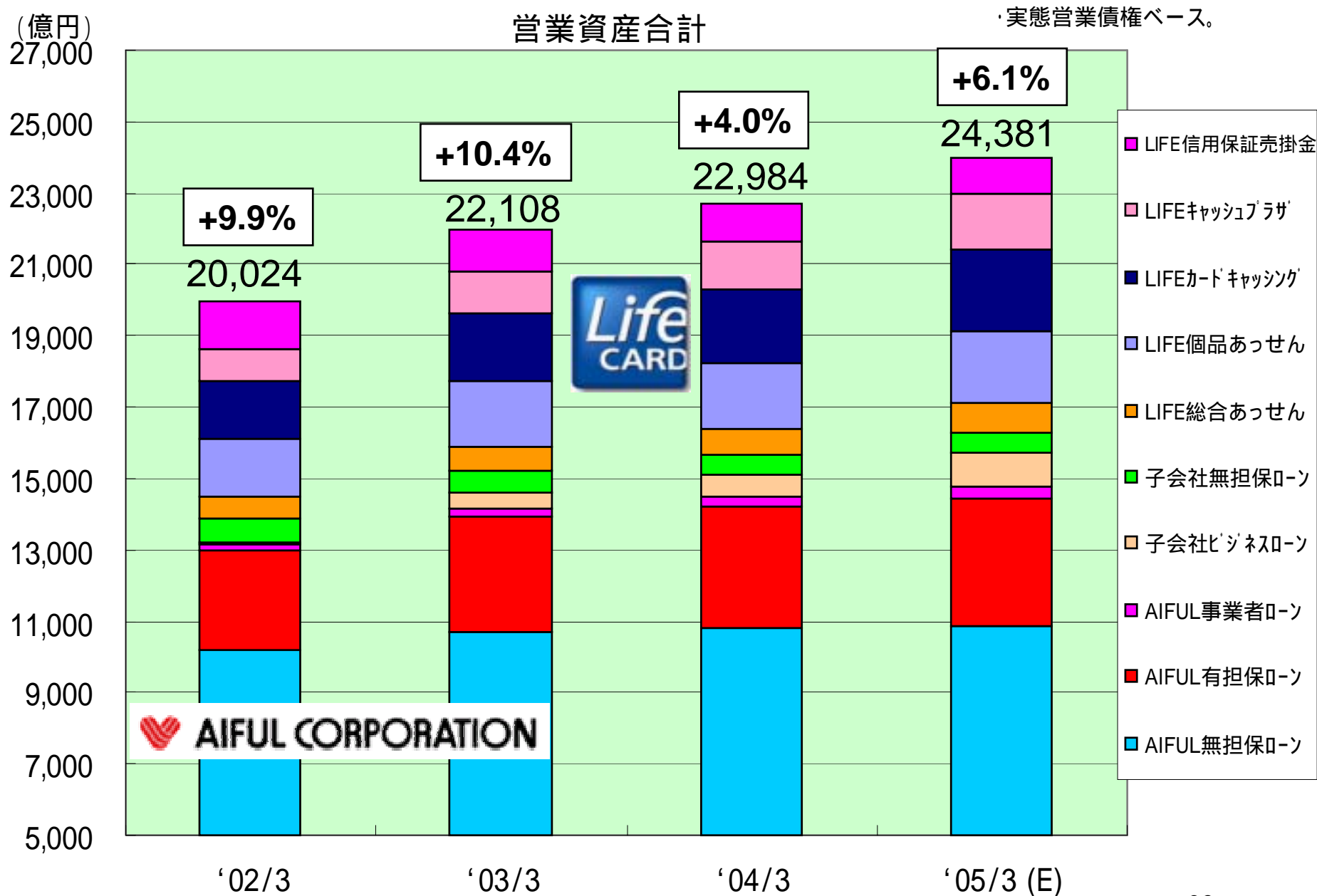
資金調達 (3) 消費者金融会社 クレジットスプレッドの推移 (2000-2003)



Source: JSDA



総合金融化戦略の意義 - 「営業債権ポートフォリオの多様化とリスク分散」





























総合金融化戦略の意義 - 「資本効率(レバレッジ)への寄与」

04 / 3期 実績	アイフル	武富士	アコム	プロミス
ROA(単体)	2.8%	3.8%	3.2%	2.9%
ROE(単体)	10.7%	8.6%	9.8%	8.1%
ROA(連結)	2.7%	3.9%	3.4%	2.3%
ROE(連結)	12.1%	8.7%	10.5%	6.6%
レバレッジ(連結)	×4.5	×2.2	×3.1	×2.9
レバレッジ(単体)	×3.8	×2.3	×3.1	×2.8
自己資本比率(連結)	23.5%	47.0%	33.6%	37.0%
自己資本(連結) 億円	5,475	8,930	6,971	6,366
総資産(連結) 億円	23,327	18,991	20,753	17,187

ライフのカード・信販事業は、「消費者金融専業」ほど厚い自己資本は不要な為、連結ROEは「単体」よりも向上。

今後の戦略の方向性 - 「日本の消費者信用市場の主要プレイヤー(現在)」

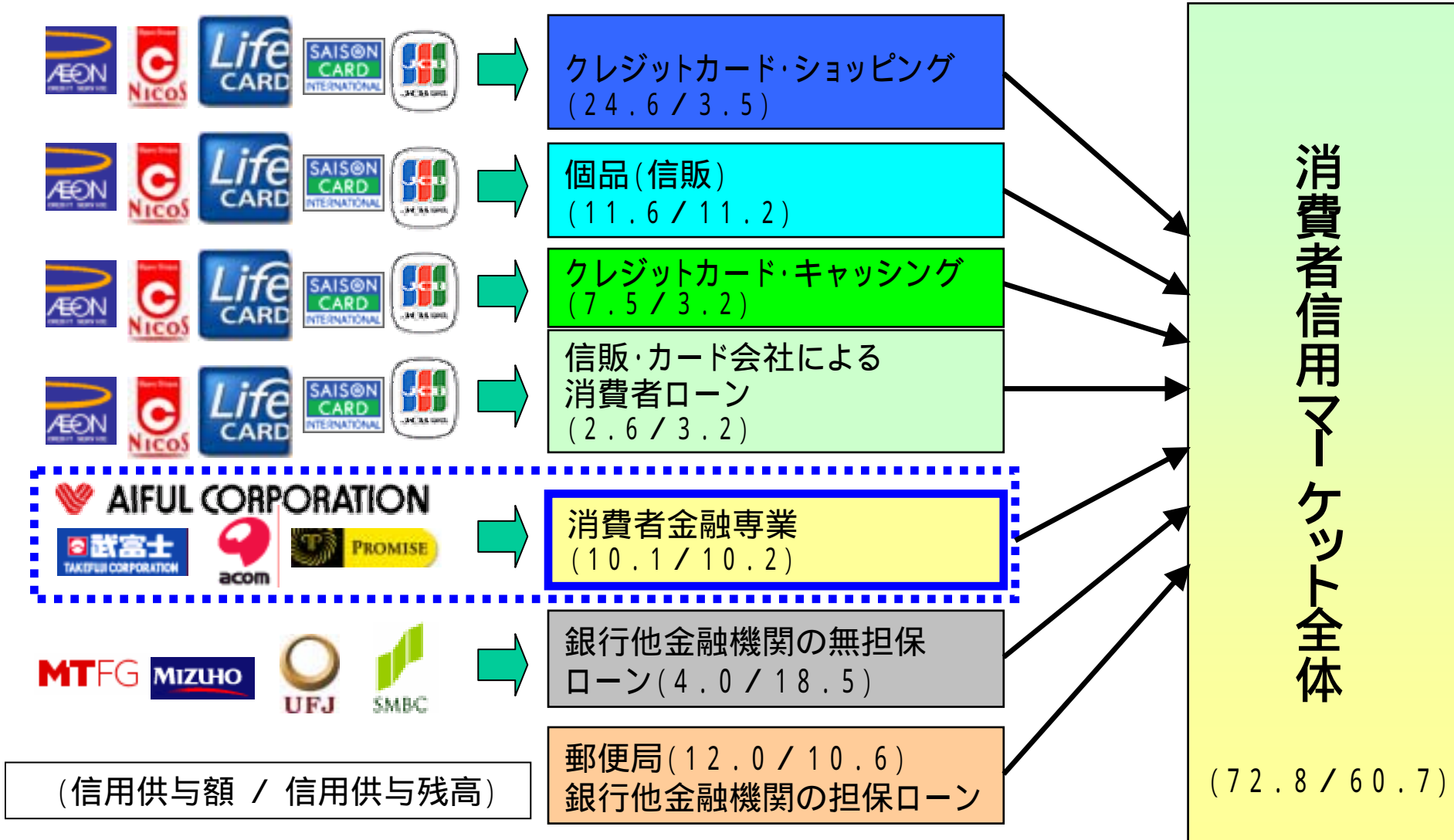
メガバンク					その他
銀行系カード			 		
信販系カード			  		
流通系カード		 			
消費者金融 専業		?	?	?	  
合併会社 (個人ローン)					

今後の戦略の方向性-「消費者信用市場全体を舞台にした統合・再編が本格化」

(単位:兆円)

“ 中級河川 ”

“ 大河川 ”



出典: 日本クレジット産業協会 「消費者信用市場統計」(2002年末現在)

今後の戦略の方向性 - 「あらゆる選択肢からベストの選択を」

国内メガバンク（及び外資）
 強大な資金調達力・幅広い顧客チャネル
 乏しい個人与信力・低い収益性

ノンバンク（消費者金融・カード・信販）
 優れた個人与信力と高い収益性
 限定された資金調達・顧客チャネル

他力（主導）での基盤強化

自力（主導）での基盤強化

< 選択肢 2 >
 より緩やかな形での
 提携・合併

< 実行中の戦略 >
 規模拡大・多様化への
 M&A

< 選択肢 3 >
 銀行をも対象とした
 M&A

< 進行中 >
 ノンバンクの
 買収・提携

< 選択肢 1 >
 メガバンク・外資の
 グループ入り・提携

資金調達力の強化
 顧客基盤の更なる拡大

アイフルグループ = 選択肢のあるポジション





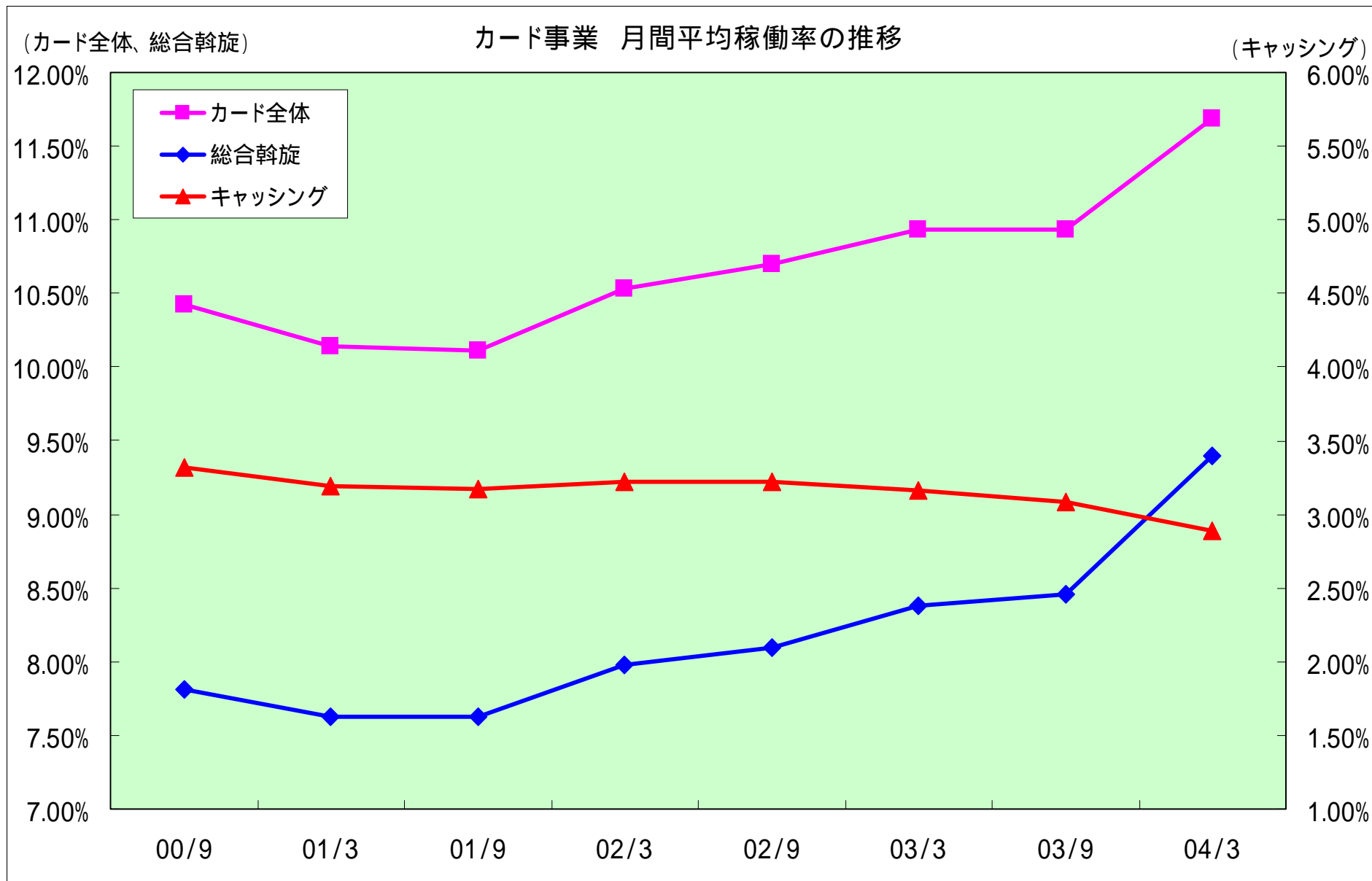
ライフ経営の進展

ライフの進展(1) 1 - 「営業基盤の状況」

(単位:千人、百万円、社)

	03/3	04/3		05/3	
				(E)	
			前年同期比		前年同期比
有効カード会員数	9,834	11,032	+12%	12,047	+9%
プロパーカード	1,509	1,625	+8%	1,735	+7%
提携カード	8,324	9,406	+13%	10,311	+10%
新規発行枚数	2,073	2,142	+3%	2,010	-6%
プロパーカード	190	192	+1%	230	+20%
提携カード	1,883	1,950	+4%	1,780	-9%
カード買上額	503,448	543,507	+8%	645,648	+19%
ショッピング	274,479	318,115	+16%	386,014	+21%
キャッシング	228,968	225,392	-2%	259,633	+15%
個品斡旋買上金額	125,246	118,131	-6%	130,000	+10%
加盟店企業数	82,987	90,556	+9%	98,815	+9%

ライフの進展(1) 2 - 「カード事業 月間平均稼働率の推移」

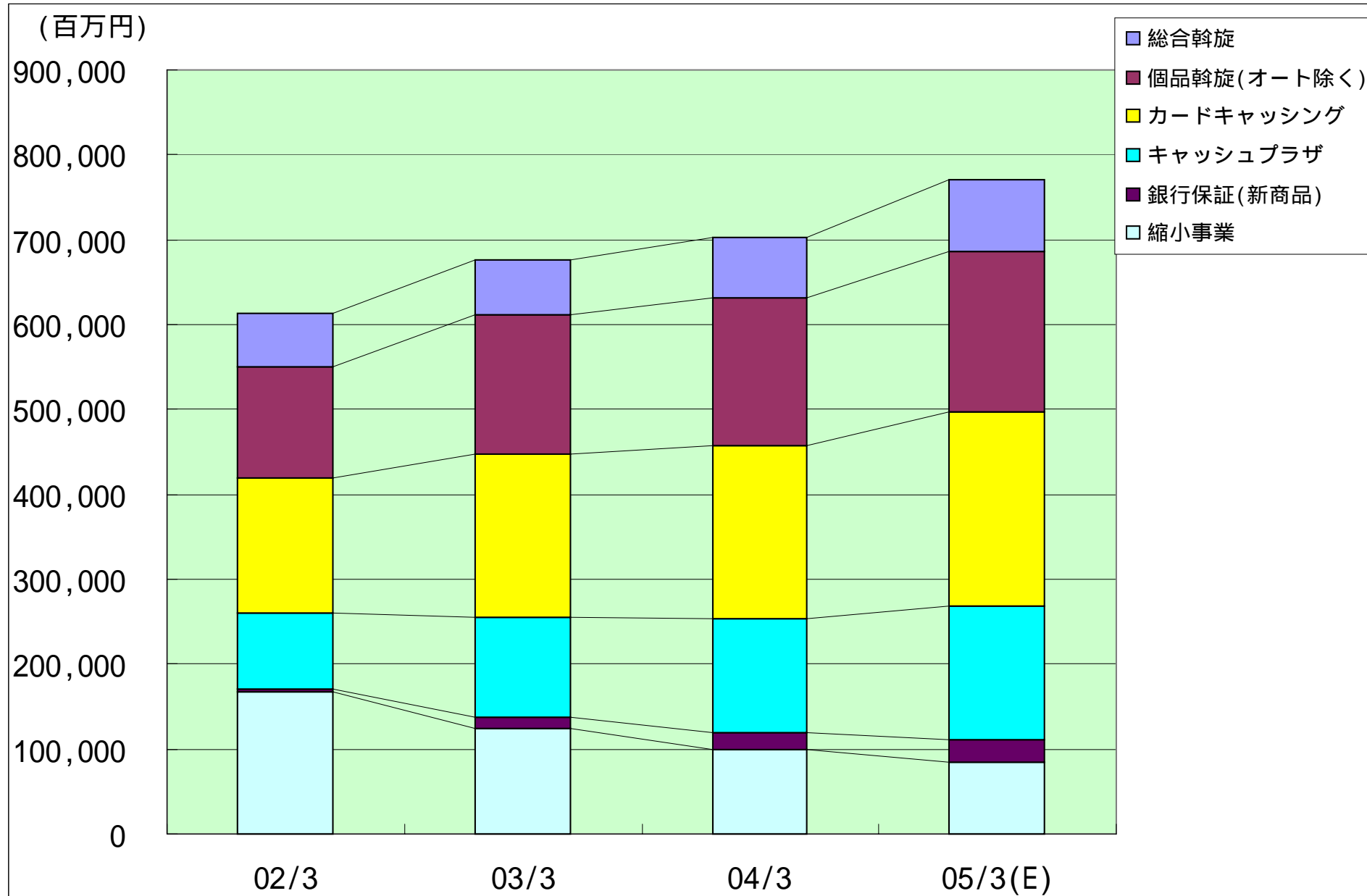


ライフの進展(2) - 「債権残高の推移」

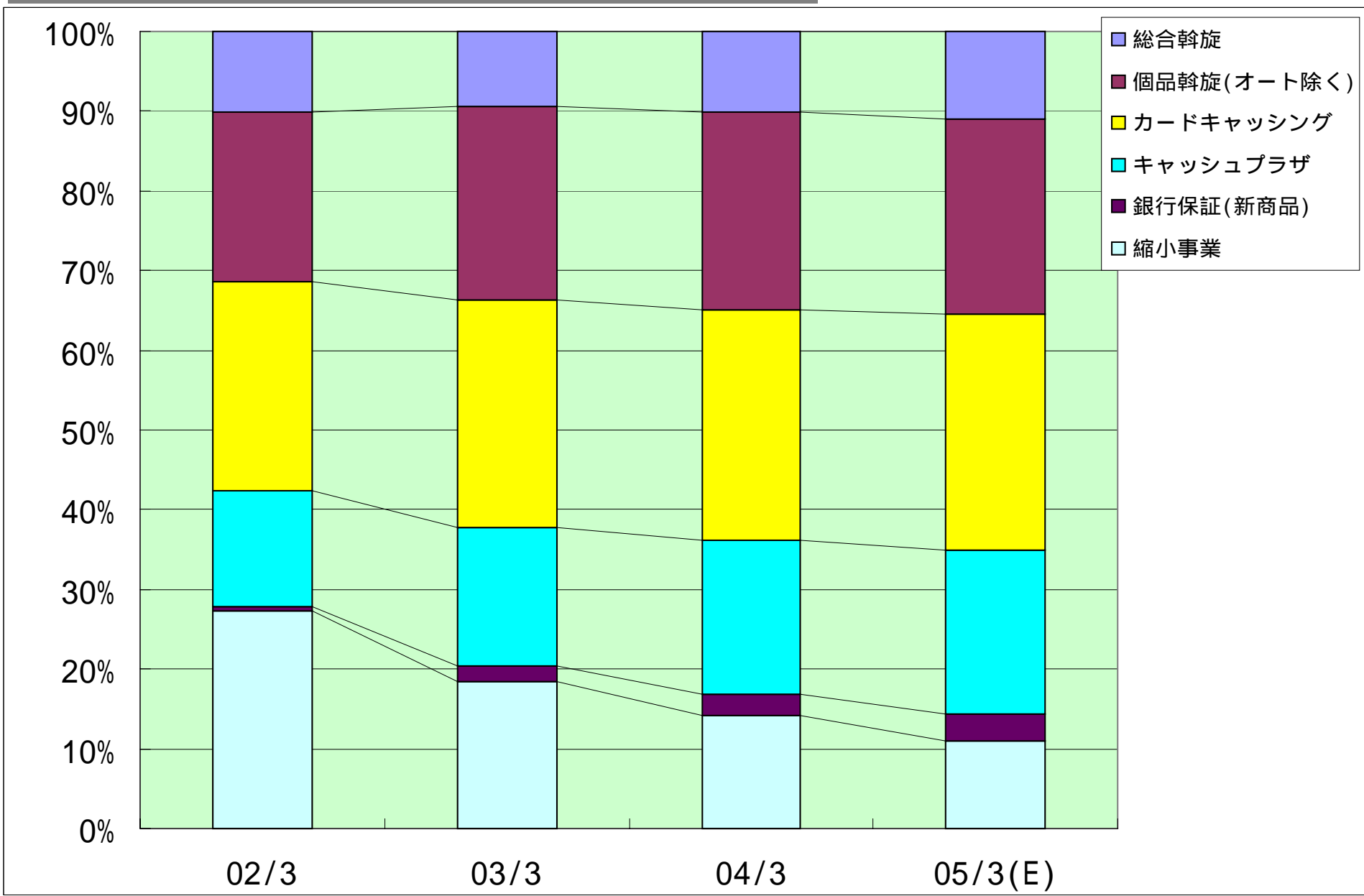
(単位:百万円)

	03/3	04/3	05/3(E)		
			前年同月比	前年同月比	
合計	676,093	702,202	+4%	770,727	+10%
拡大事業	551,395	603,022	+9%	686,017	+14%
総合斡旋	64,069	71,508	+12%	84,777	+19%
個品斡旋(オート除く)	164,224	173,560	+6%	189,041	+9%
カードキャッシング	192,209	202,819	+6%	228,157	+12%
キャッシュプラザ	117,646	135,543	+15%	157,703	+16%
銀行保証(新商品)	13,244	19,590	+48%	26,337	+34%
縮小事業	124,698	99,179	-20%	84,709	-15%
個品斡旋(オート)	6,629	2,075	-69%	604	-71%
パートナー	7,385	2,504	-66%	815	-67%
住宅	41,173	35,866	-13%	30,598	-15%
銀行保証(旧商品)	56,046	48,329	-14%	42,320	-12%
その他	13,462	10,403	-23%	10,371	0%
構成					
拡大事業	82%	86%	-	89%	-
縮小事業	18%	14%	-	11%	-

ライフの進展(3) 1 - 「債権残高グラフ」



ライフの進展(3) 2 - 「残高ポートフォリオグラフ」



ライフの進展(4) - 「同業他社比較」

	ライフ			ニコス	オリコ	ジャックス
	03/3	04/3	05/3(E)	03/3	03/3	03/3
カード会員数(万人)	983	1,103	1,204	1,253	1,008	651
売掛金残高 *1	676,093	702,202	770,727	4,105,863	4,055,687	2,614,738
割賦(クレジット)債権	247,494	256,773	284,094	596,808	1,325,324	606,307
融資	310,749	339,137	386,561	1,124,078	794,945	370,418
保証	117,849	106,290	100,071	2,384,977	1,935,418	1,613,774
営業収益	103,880	113,738	127,819	279,531	290,813	142,477
営業収益率 *2	15.0%	16.4%	16.3%	6.8%	7.2%	5.4%
経常利益	8,048	12,081	14,500	16,194	25,577	7,594

*1:債権流動化によりバランスシートから落ちている債権を含む営業債権ベース(各社決算資料より算出した想定値)

*2:営業収益÷売掛金残高で算出

*3:各社、単体ベースの数値にて比較



ライフの進展(5) - 「損益の状況」

(単位:百万円)

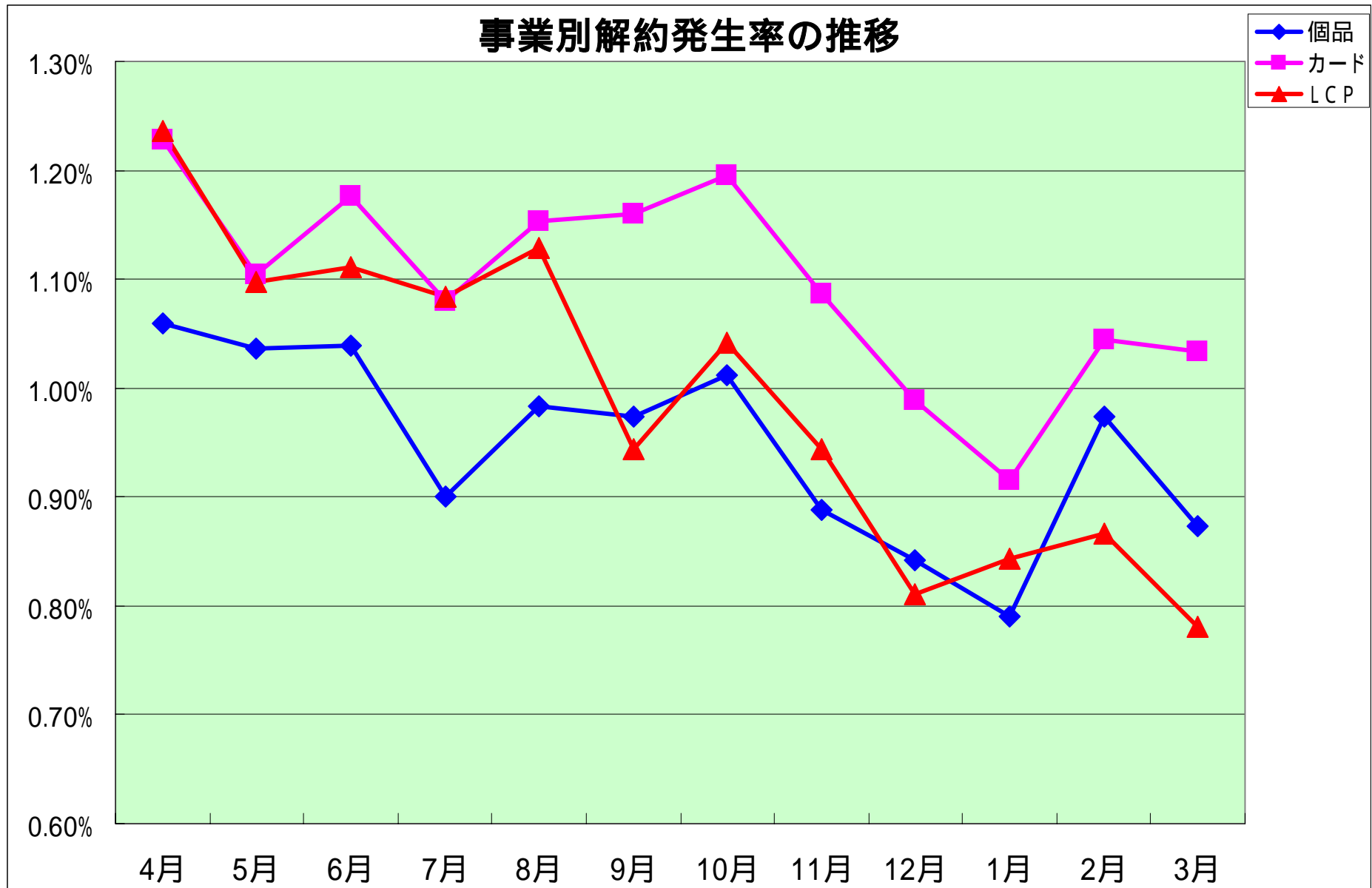
	03/3		04/3		05/3	
		前年同期比		前年同期比	(E)	前年同期比
営業収益	103,880	+30%	113,738	+9%	127,819	+12%
総合斡旋	7,945	+11%	8,402	+6%	10,178	+21%
個品斡旋	15,400	+33%	15,901	+3%	17,408	+9%
カードキャッシング	42,327	+32%	46,979	+11%	51,312	+9%
キャッシュプラザ	27,199	+41%	31,786	+17%	37,028	+16%
信用保証	3,622	-9%	3,842	+6%	4,118	+7%
償却債権回収額	2,311	+37%	2,670	+16%	2,943	+10%
その他	5,072	+25%	4,155	-18%	4,830	+16%
営業費用	96,021	+23%	101,943	+6%	113,373	+11%
金融費用	7,079	-23%	8,588	+21%	11,219	+31%
貸倒関連費用	35,809	+106%	37,902	+6%	39,508	+4%
広告宣伝費	4,770	+4%	5,054	+6%	5,466	+8%
人件費	15,322	+2%	15,153	-1%	16,134	+6%
その他	33,040	+4%	35,243	+7%	41,043	+16%
営業利益	7,858	+307%	11,795	+50%	14,445	+22%
経常利益	8,048	+235%	12,081	+50%	14,500	+20%

ライフの進展(6) - 「貸倒内訳」

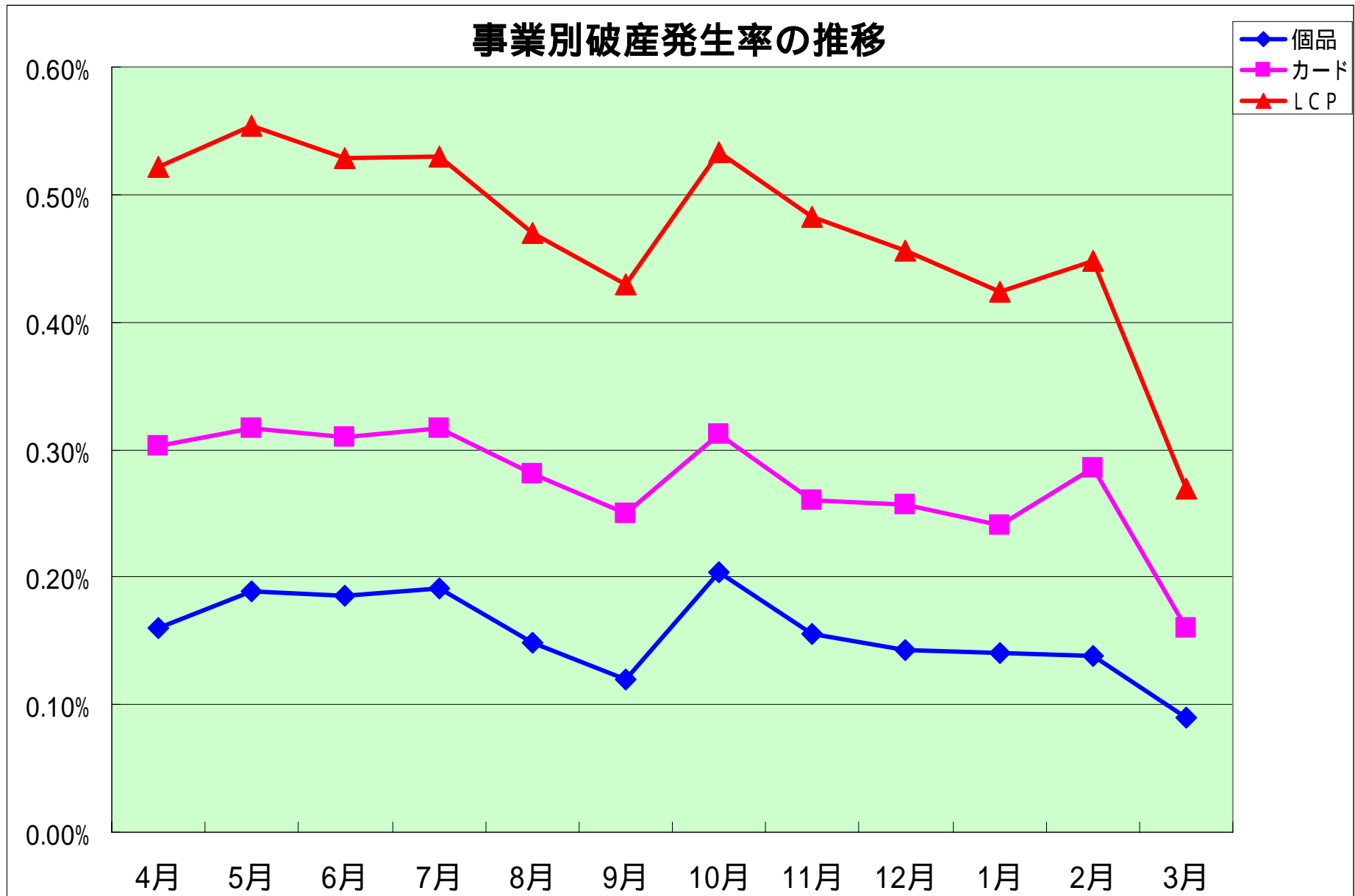
(単位:百万円)

	03/3	04/3	前年 同期比	05/3	前年 同期比
				(E)	
貸倒関連費用	35,809	37,902	+6%	39,508	+4%
貸倒償却額	30,190	35,566	+18%	37,846	+6%
貸倒引当金繰 入額	32,796	35,132	+7%	36,795	+5%
貸倒引当金戻 入額	-27,177	-32,796	+21%	-35,132	+7%
貸倒率	4.47%	5.06%	+0.59%	4.91%	-0.15%
貸倒引当率	4.85%	5.00%	+0.15%	4.77%	-0.23%

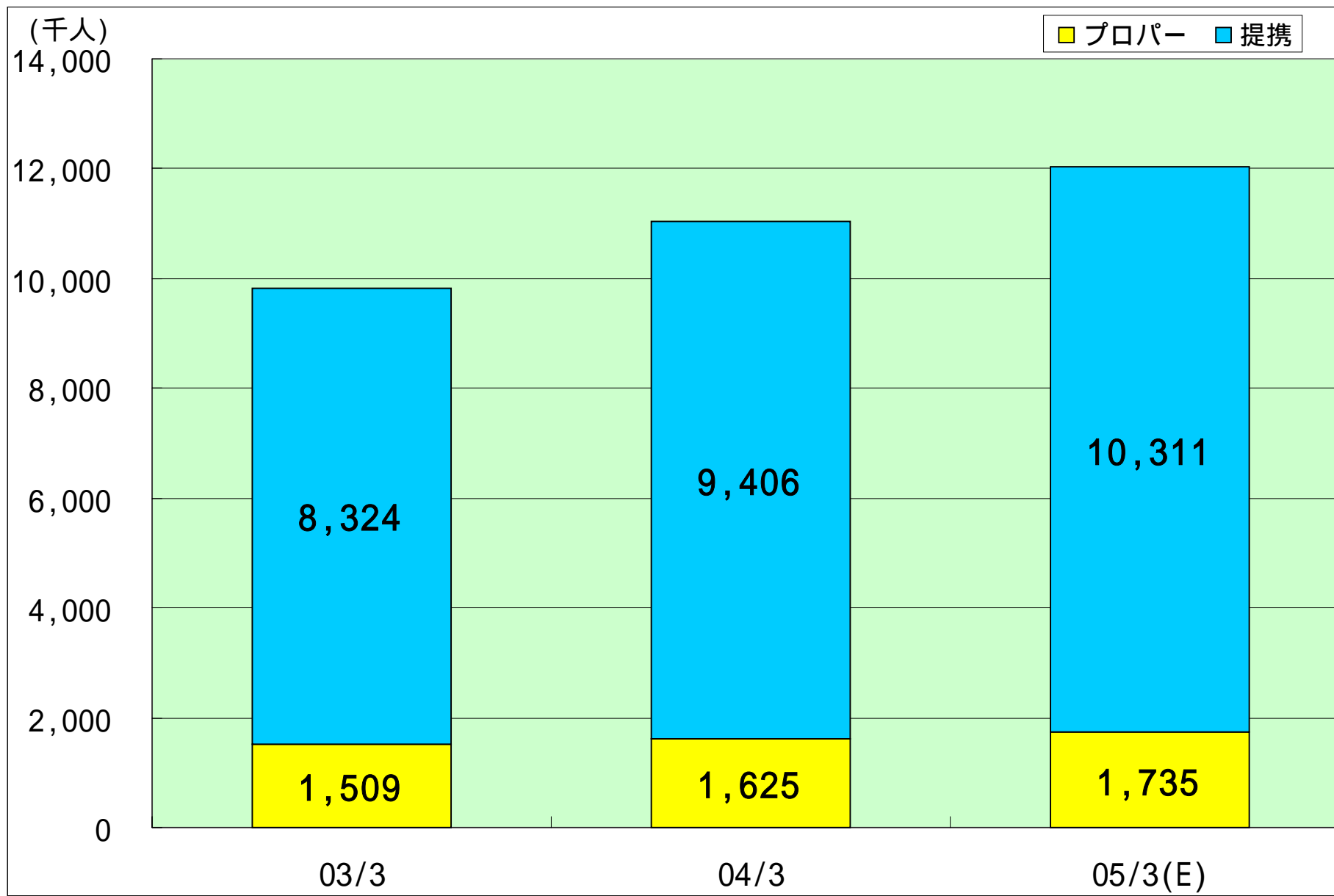
ライフの進展(7)-1 - 「事業別解約発生率の推移」



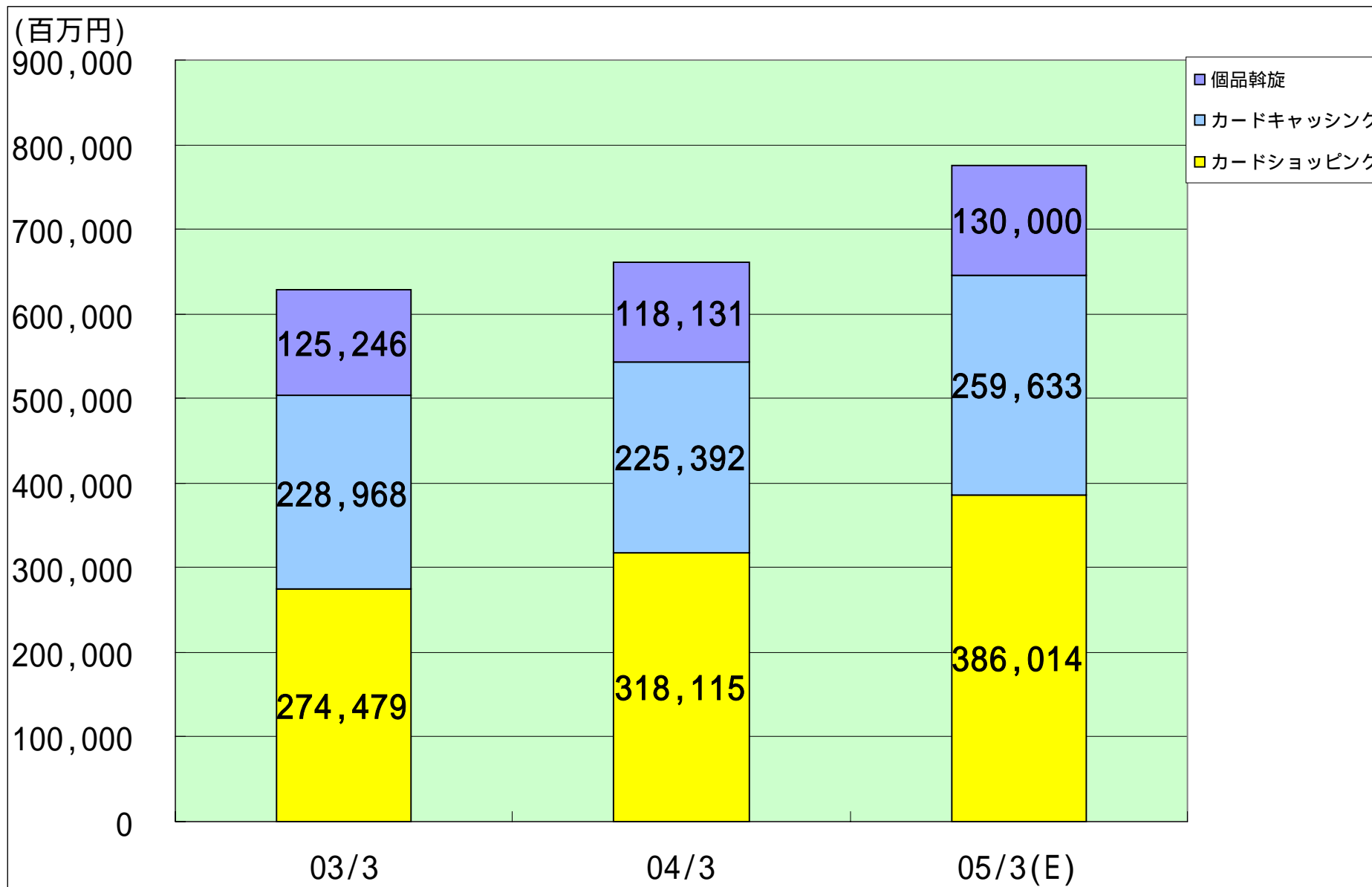
ライフの進展(7)-2 - 「事業別破産発生率の推移」



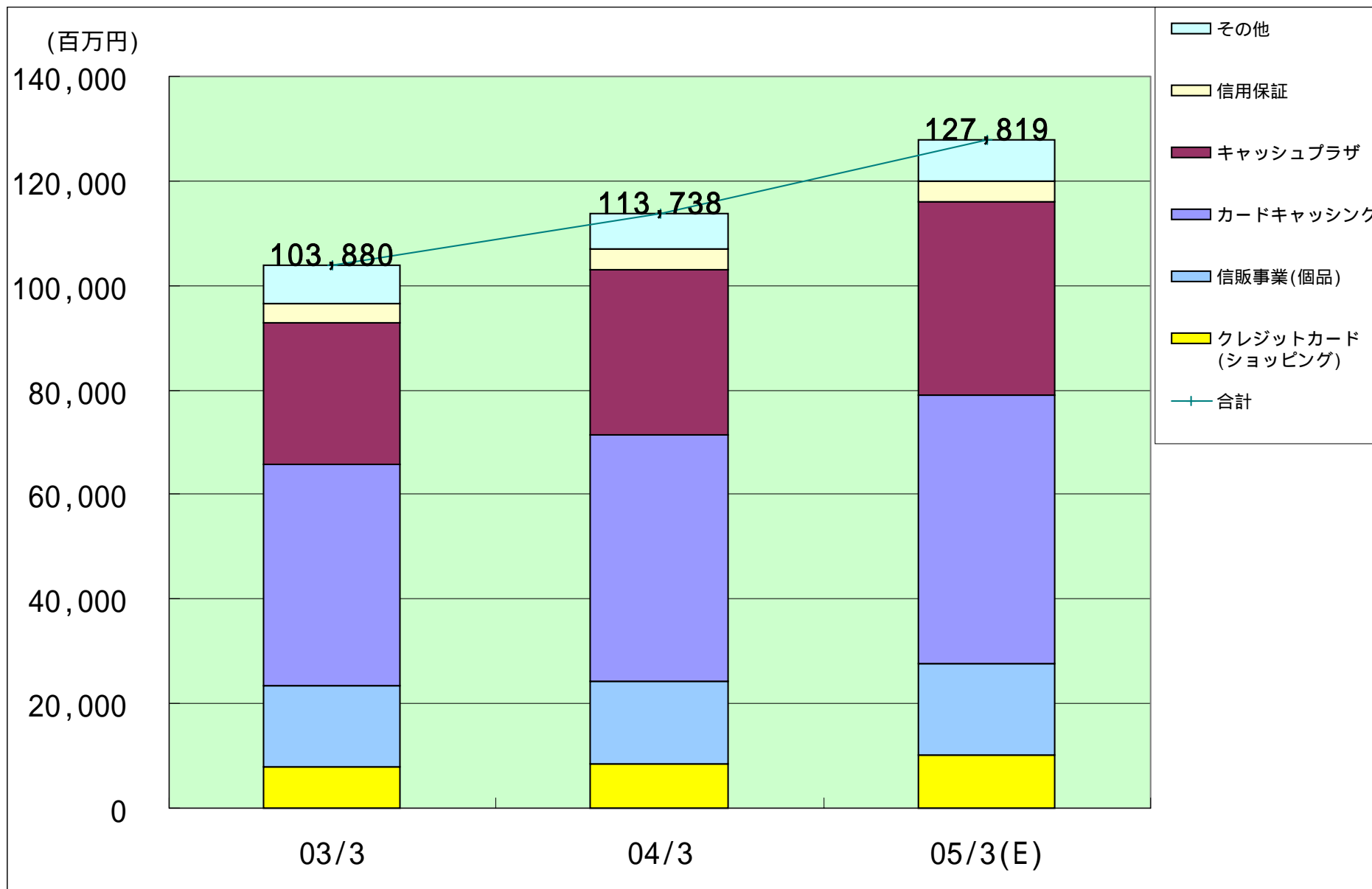
ライフ参考資料 – 「有効カード会員数の推移」



ライフ参考資料 – 「取扱高(買上額)の推移」






ライフ参考資料 – 「営業収益の推移」



ライフ参考資料 - 「日本のクレジットカード会社ランキング(2003年3月期)」

	社名	会員数 (万人)	加盟店数 (千店)	営業収益 (百万円)	経常利益 (百万円)
1	JCB	4,840	10,928	167,749	17,132
2	ビザ・ジャパン	2,272	3,705	122,150	16,037
3	クレディセゾン	1,490	671	171,842	44,250
4	日本信販	1,452	1,407	309,426	20,144
5	UCカード	1,206	2,902	72,977	3,842
6	イオンクレジット	1,130	359	73,789	23,261
7	オリコ	1,008	380	300,574	28,830
8	ライフ	983	82	102,285	8,048
9	DCカード	952	1,461	78,241	4,896
10	UFJカード	870	1,498	57,894	710
11	OMCカード	700	332	115,497	21,056
12	ジャックス	651	282	143,556	8,258

	信販系
	銀行系
	流通系

計数説明(連結) 「営業収益の増加要因について」

連結営業収益	04/3 実績	増減率	05/3 (E)	増減率	要因
営業貸付金利息	429,512	+5.7%	447,897	+4.3%	
うち無担保ローン	358,142	+2.7%	368,609	+2.9%	アイフル、ライフ、トライト(3社)
うち不動産担保	55,022	+15.5%	56,589	+2.8%	アイフル
うち事業者ローン	16,348	+64.4%	22,698	+38.8%	ビジネススト、シティズ、アイフル
クレジットカードショッピング	8,140	+3.3%	9,763	+19.9%	ライフ
信販(個品斡旋)	15,508	+2.2%	16,912	+9.1%	ライフ
信用保証収益	5,562	+34.6%	7,076	+27.2%	ライフ、アイフル
その他営業収益	14,658	5.2%	18,960	+29.3%	
償却債権回収額	6,778	+5.4%	7,319	+8.0%	アイフル、ライフ、トライト
その他	7,830	+0.5%	11,592	+48.0%	
買取債権回収額等	654	-	3,656	+458.9%	アストライ、国際キャピタル
連結営業収益合計	473,477	+5.3%	500,685	+5.7%	

計数説明(連結) 「連結調整勘定(ノレン代)の償却スケジュール」

(買収時期) 数字 = 買収時の 連調額(百万円)	各期中増減額 各期末連調残高	01 / 3 実績	02 / 3 実績	03 / 3 実績	04 / 3 実績	05 / 3 (E)	06 / 3 (E)	07 / 3 (E)
信和(00/6) 4,347	通常償却(P/L)	434	434	434	434	434	434	434
	期末残高(B/S)	3,912	3,478	3,043	2,608	2,173	1,739	1,304
ライフ(01/3) 32,861	株式売却分(B/S)	-	1,285	-	-	-	-	-
	通常償却(P/L)	-	2,737	2,073	1,371	1,371	1,371	1,371
	一時償却(P/L)	-	9,130	1,048	5,614	-	-	-
	上記計(P/L)	-	13,154	3,121	6,985	1,371	1,371	1,371
	期末残高(B/S)	32,861	19,706	16,585	9,599	8,288	6,857	5,485
シテイス(02/10) 2,493	通常償却(P/L)	-	-	124	249	249	249	249
	期末残高(B/S)	-	-	2,368	2,119	1,870	1,620	1,371
合計	償却(減少)額合計 (P/L)	434	13,595	3,686	7,675	2,061	2,061	2,061
	期末残高合計 (B/S)	36,834	23,239	22,046	14,370	12,308	10,247	8,185

「通常償却」= 全て、10年間の均等償却(定額)。連結P/Lの「営業費用」に計上。

「一時償却」= ライフの繰延税金資産(税効果会計)影響での特別償却。連結P/Lの「特別損失」に計上。

計数説明(連結) 「連結特別損益」「少数株主持分(利益)」

連結経常利益	04/3	05/3(E)	要 因
連結経常利益	112,446	128,000	04/3期は、当プレゼンNo47で後述の通り「個別引当の貸倒引当繰入」を、営業外費用 営業費用に組替(64億円)。これにより、前期比 3.0%の営業減益、前期比+0.6%の経常増益となっている。
増加率	+0.6%	+13.8%	

特別利益・特別損失	04/3	05/3(E)	要 因
特別利益	4,957	4	
代行返上益	4,025	-	厚生年金基金の代行返上に係るもの
特別損失	13,589	2,773	04/3期は以下特殊要因により、+112億円分、特損が上乘せされている。
オートローン事業 撤退損	4,106	-	ライフ:オートローン事業完全撤退に伴う延滞債権残の一括前倒し償却
連結調整勘定 償却額	5,614	-	前頁の黄色枠部分のノレン代一時償却分。前頁の通り、04/3期の計上が最後となり、今期以降は特別損失としては発生しない。(営業費用のみ)
契約解除精算金	1,502	-	ライフ:九州寿屋ラララカード契約解除(会員帰属権買取)に伴う精算金等
税引前利益	103,814	125,231	04/3期、05/3期における増加率変動要因は、上記の通り。
増加率	3.4%	+20.6%	

少数株主利益(損失)	04/3	05/3(E)	要 因
ライフ	664	290	住友信託銀行、あおぞら銀行、東京海上火災、あいおい損保
ビジネス	414	168	住友信託銀行
アストライ債権回収	0	33	あおぞら銀行

計数説明(連結) 「当期純利益及び1株あたり利益(EPS)の変動要因」

当期純利益の変動要因(全て連結)	03/3	04/3	05/3(E)	要 因
税引前利益	107,453	103,814	125,231	03/3期の高い増加率は、02/2期の不動産等減損処理特損335億計上によるもの。04/3期、05/3期については前頁の通り。
増加率	+73.7%	3.4%	+20.6%	
法人税・住民税・事業税	57,555	46,173	56,118	特になし
法人税等調整額	10,129	5,157	3,077	04/3期までで、ライフの繰越欠損金を税負担軽減に使える、向こう3年間の将来利益(07/3期まで)を使い切り。ライフは、05/3期からは通常の税負担となる。
実効税率	44%	40%	48%	04/3はIT投資減税等で低下(短信P32)。05/3は上記要因。
当期純利益	59,910	62,548	65,542	特になし
増加率	+70.9%	+4.4%	+4.8%	
1株あたり利益(EPS)	637.59	660.98	693.81	当期純利益との増加率の差異は、下記の発行済み株数の変動。
増加率	+63.5%	+3.7%	+5.0%	

1株あたり利益(EPS)の変動要因(全て連結)	03/3	04/3	増減	要 因
アイフル発行済株式数(期末:千株)	94,468	94,467	1	端株の買取1228株分(自己株式へ)
アイフル発行済株式数(期中平均:千株)	93,810	94,467	+657	シティズ買収(02/10月)時に、株式交換による131万株新株発行(発行価額100億円:短信P26)。

計数説明(単体) 「営業費用」「営業外費用」

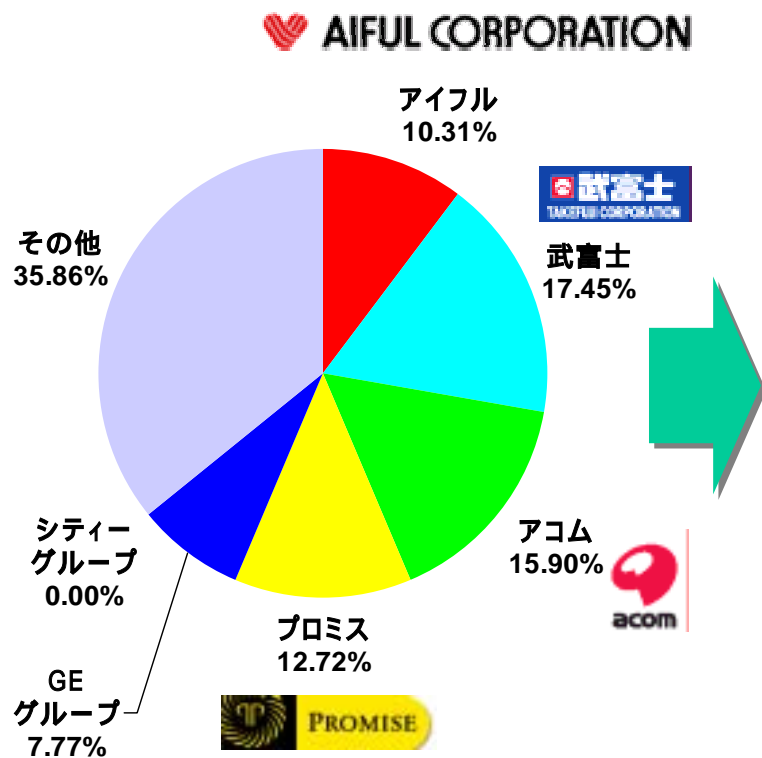
営業費用	04/3	05/3(E)	増減率	要因
金融費用	33,485	32,887	1.8%	調達残高の純減
貸倒関連費用	109,223	94,605	13.4%	貸倒額、引当金繰入額の減少
広告宣伝費	13,696	14,907	+8.8%	環境に応じて積極化が可能な予算を確保
支払手数料	10,832	10,156	6.2%	システム関連、その他外注コストの削減
人件費	28,782	30,867	+7.2%	04/3期は代行返上要因
賃借料・地代家賃	13,925	14,679	+5.4%	店舗スクラップ&ビルド、テスト出店等を見込む
消耗品・修繕費	5,944	5,742	3.4%	
通信費	4,159	2,885	30.6%	コンタクトセンター体制移行(IP化・集中化)により減少
保険料	4,102	4,427	+7.9%	
減価償却費	4,874	6,870	+41.0%	コンタクトセンター設備関連で増加
その他	10,574	14,860	+40.5%	租税公課、水道光熱費、過払返還費用
営業費用合計	239,739	232,885	2.9%	安全性(バッファ-)を確保しつつ、メリハリのある予算配分

営業外収支	04/3	05/3(E)	増減率	要因
営業外収益	4,576	3,635	20.6%	関係会社貸付金残高の減少等
営業外費用	882	36	95.9%	「個別引当の貸倒引当繰入」= 03/3期は43億円計上、 04/3期から「営業外費用」「営業費用」に組替(64億円) (決算データブック P11参照)
貸倒引当金繰入	-	-	-	

添付資料1： 専業各社のシェア推移

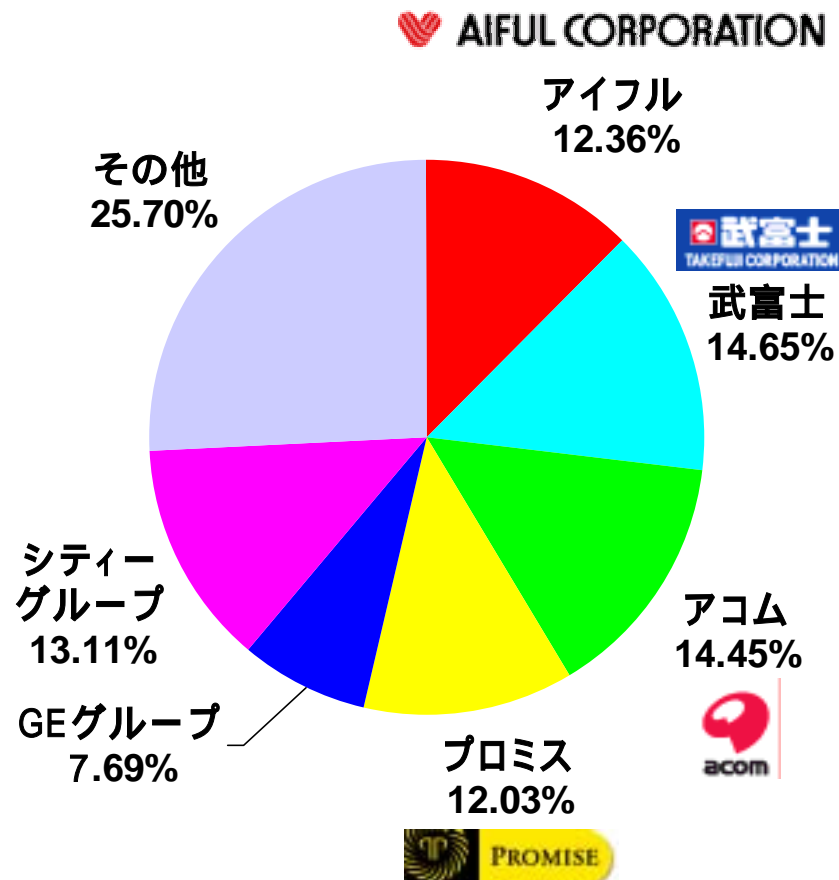
1998年3月

7兆1,371億円

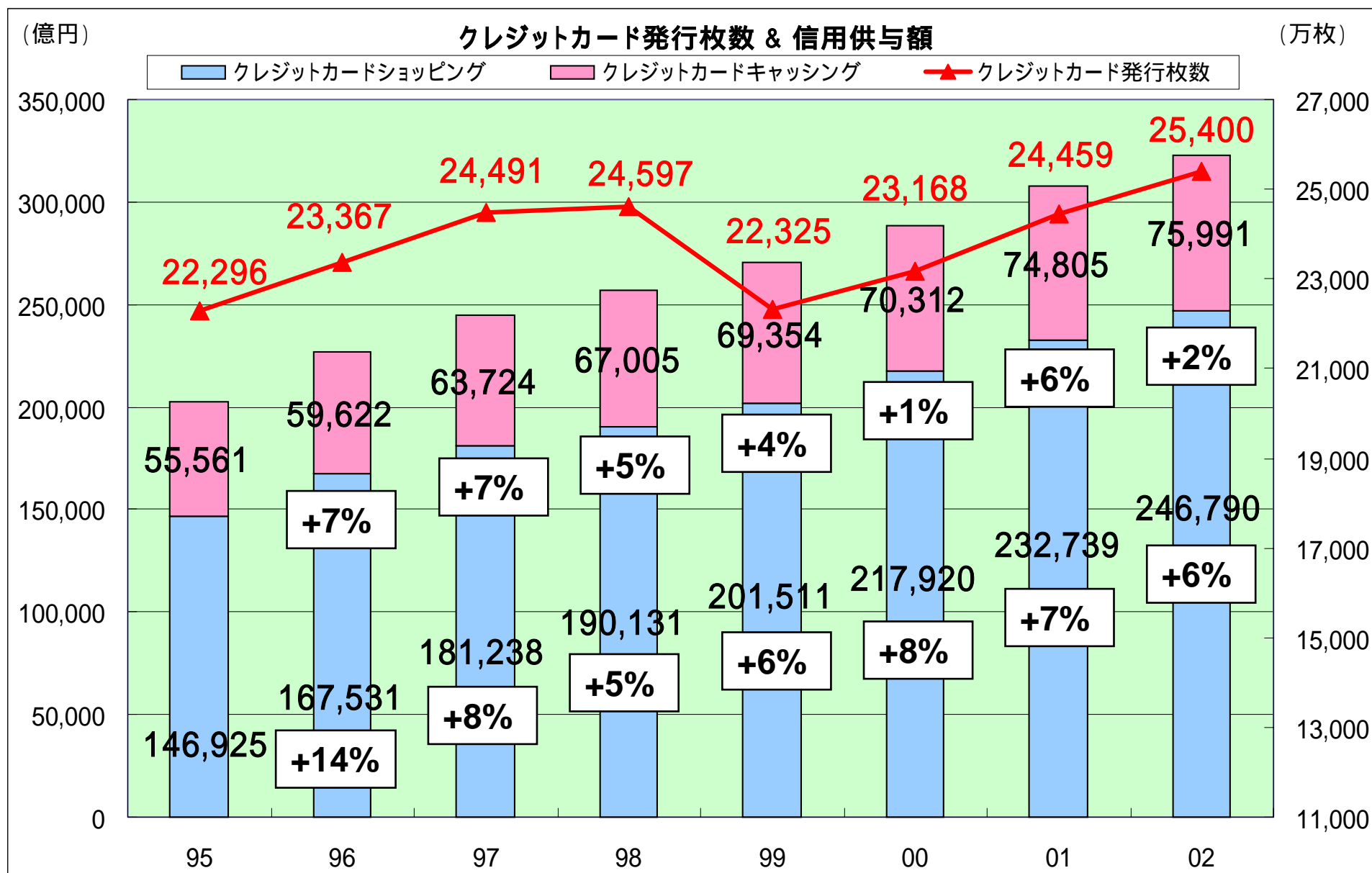


2003年3月

11兆4,388億円



添付資料2：日本でのクレジットカード市場の成長

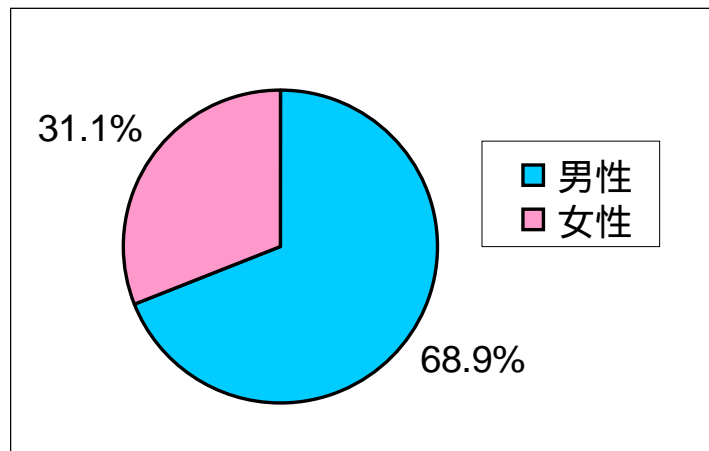


・クレジットカー​​ド発行枚数が'99年に減少している要因は、'98年までは累積発行枚数ベース、'99年からは有効会員数ベースにて集計の為。

添付資料3：「顧客属性の多様化」

AIFUL CORPORATION (2004年3月末)

顧客口座数： 2,246千人

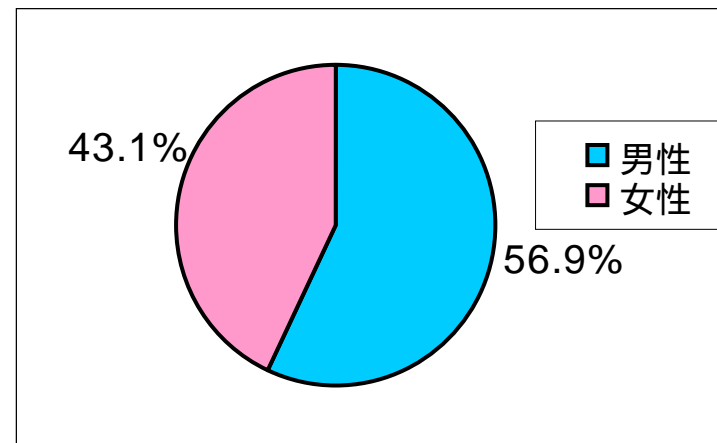


性別

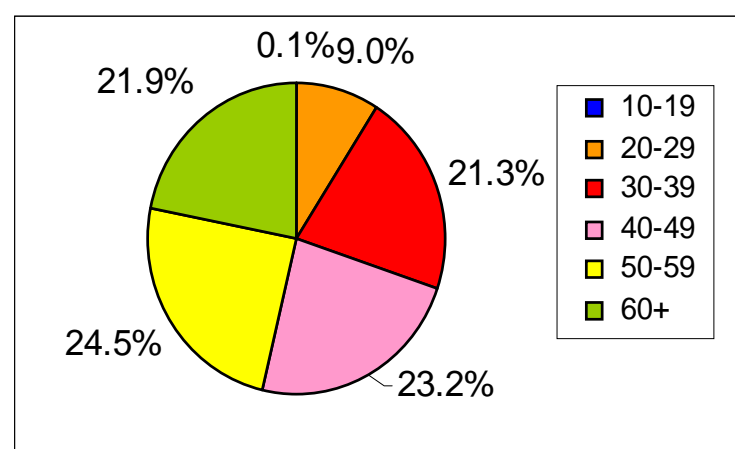
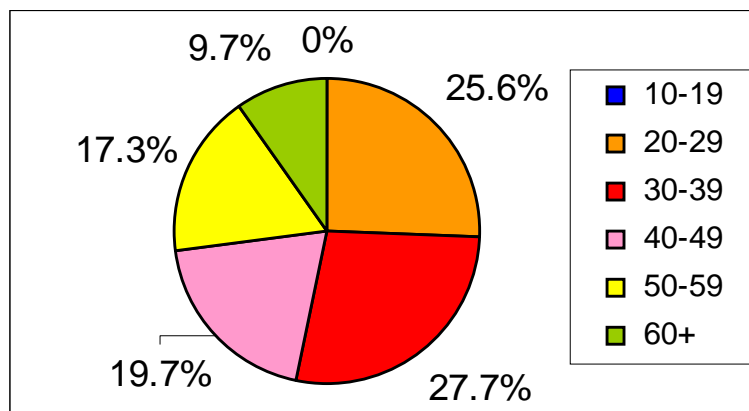


(2004年3月末)

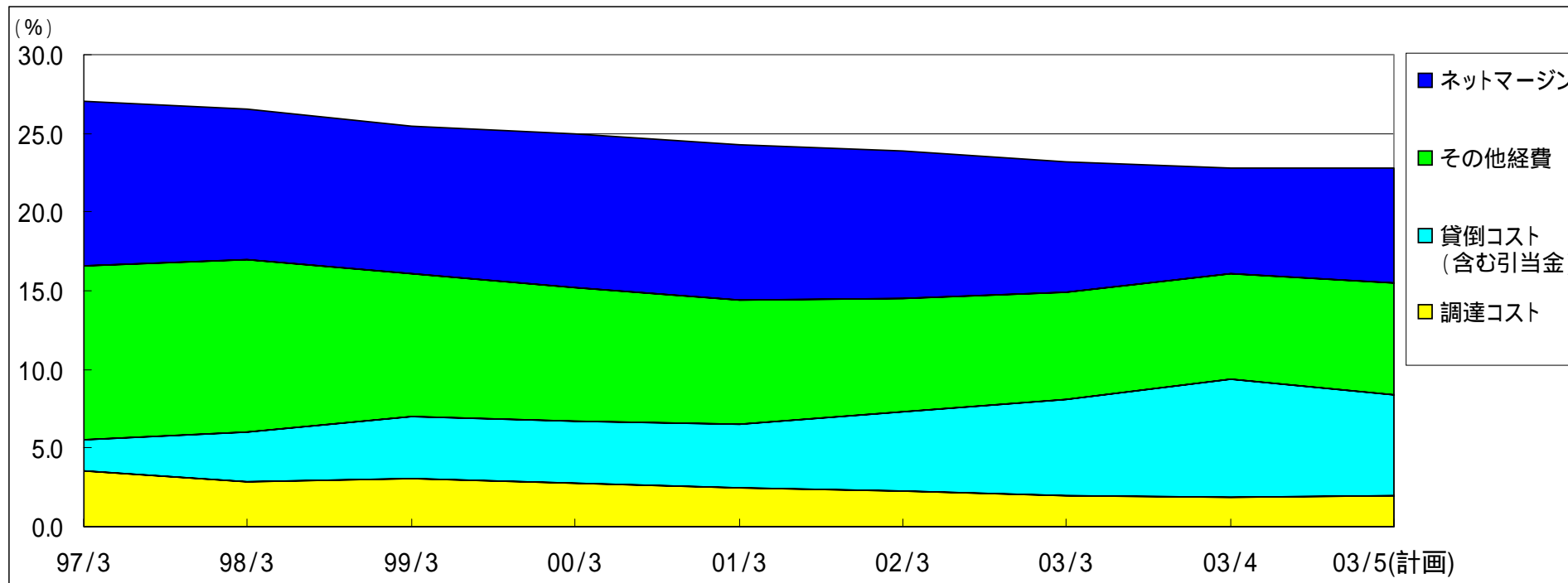
有効カード会員数： 11,032千人



年齢

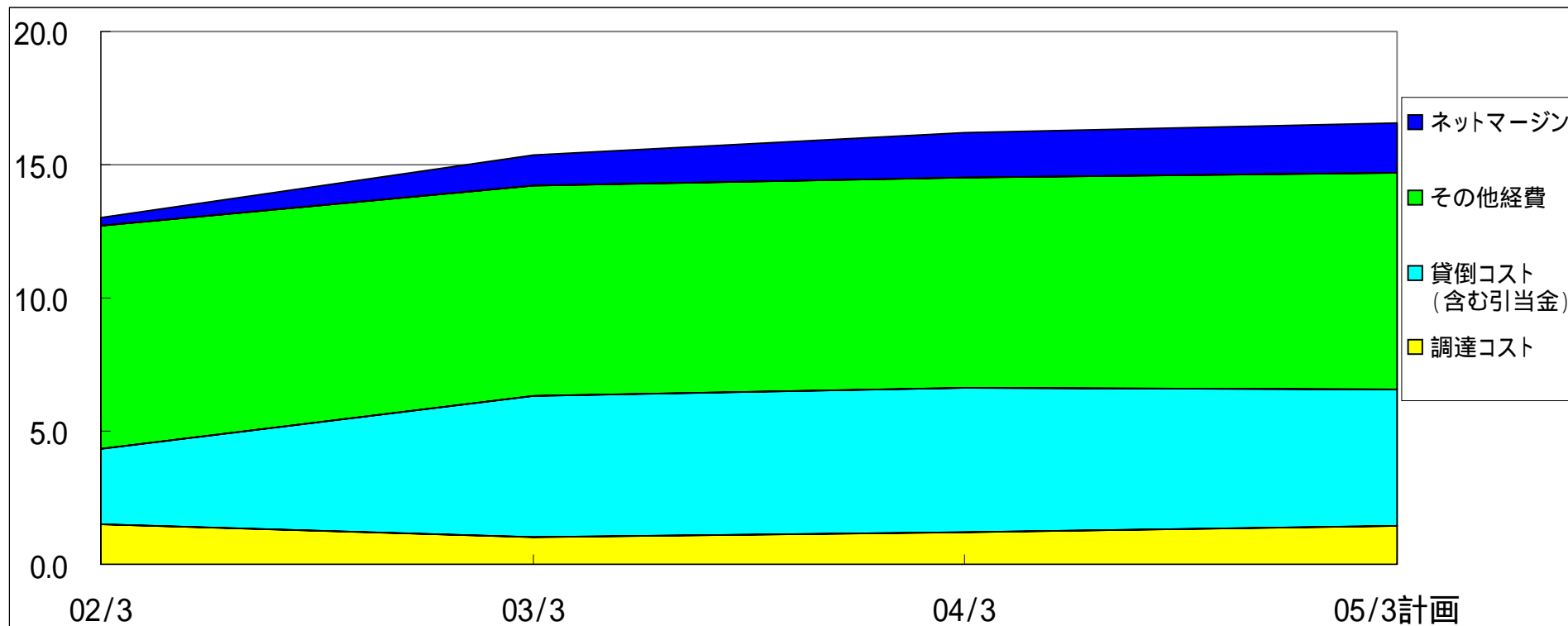


添付資料4：ネットマージン - アイフル（単体）



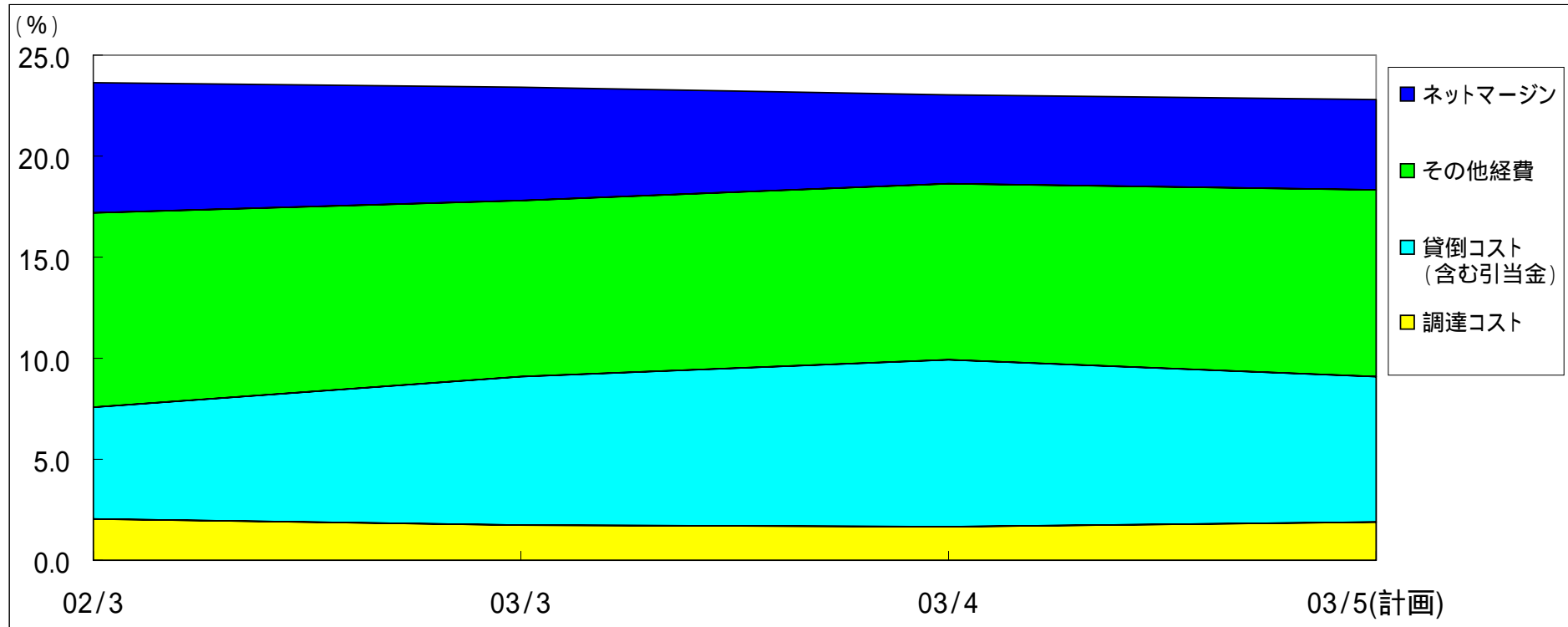
(%)	99/3	00/3	01/3	02/3	03/3	04/3	05/3(計画)
利回り	25.5	25.0	24.3	23.9	23.2	22.8	22.8
調達コスト	3.0	2.8	2.5	2.3	2.0	1.9	2.0
貸倒コスト(含む引当金)	3.9	3.9	4.1	5.0	6.1	7.5	6.4
その他経費	9.1	8.5	7.9	7.2	6.8	6.7	7.1
ネットマージン	9.4	9.8	9.9	9.4	8.3	6.7	7.3

添付資料5：ネットマージン - ライフ



(%)	02/3	03/3	04/3	05/3(計画)
利回り	13.03	15.36	16.20	16.58
調達コスト	1.51	1.05	1.22	1.46
貸倒コスト(含む引当金)	2.84	5.30	5.40	5.13
その他経費	8.37	7.86	7.90	8.13
ネットマージン	0.32	1.16	1.68	1.87

添付資料6：ネットマージン - 連結



(%)	02/3	03/3	04/3	05/3(計画)
利回り	23.6	23.4	23.0	22.8
調達コスト	2.0	1.8	1.7	1.9
貸倒コスト(含む引当金)	5.5	7.3	8.2	7.2
その他経費	9.7	8.7	8.7	9.2
ネットマージン	6.4	5.6	4.4	4.5